



新時代を 先導する

新入 生 歓迎

新入生歓迎の言葉 P1

学長 河村 保彦

次世代を創る学び P3

在学生による新入生歓迎の言葉 P5

総合科学部 社会総合科学科 4年 大西 凜

医学部 医学科 3年 姜 泰成

歯学部 歯学科 4年 猿山 善章

薬学部 薬学科 2年 万々 桜

理工学部 理工学科 3年 中山 和也

生物資源産業学部 生物資源産業学科 4年 栗原 慧士

私たちも応援します P7

同窓会からのメッセージ P11

徳島大学カレンダー P12

キャンパスマップ常三島・新蔵地区 P13

キャンパスマップ蔵本地区 P15

サークル紹介 P17

My Campus Life P19

生物資源産業学部 生物資源産業学科 2年

池田 汐里

薬学部 創製薬科学科 4年 瀧澤 伶奈

海外体験記 P21

生物資源産業学部 生物資源産業学科 3年

梅田 綾音

My Life in Tokushima P22

先端技術科学教育部 博士後期課程 3年

董 学温 (トウ ガクオン) [中国]

最先端研究探訪 P23

大学院社会産業理工学部 社会総合科学域 准教授

田口 太郎

研究室へようこそ P25

大学院医歯薬学研究所歯学域 教授

保坂 啓一研究室

徳大ニュース P27

徳島大学の広報紹介 P29

読者の言葉 P30

徳島大学基金 / 編集後記

徳島大学基金 ~ご寄附のお願い~

徳島大学は、運営費交付金が年々削減される中、充実した教育研究環境と安定した財政基盤を確保するため、「徳島大学基金」を設置しています。皆さまからご支援いただいた寄附金を基金として積み立て、学生の修学支援、国際交流やグローバル化の推進、教育・研究・社会貢献活動などのため事業区分ごとに大切に活用させていただきます。法人、団体、個人の皆さまからの温かいご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

徳島大学長 河村 保彦

基金の種類

【教育・研究・社会貢献事業基金】 プロジェクト事業や全学的な教育・研究・社会貢献事業、環境整備などへのご支援

【国際交流・グローバル化事業基金】 留学、教員の海外派遣など、国際交流事業へのご支援

【修学支援事業基金】 授業料等の免除など、学生の修学へのご支援

【研究等支援事業基金】 学生、又はポスドク研究活動へのご支援

【学部等支援基金】 各学部、先端酵素学研究所の教育・研究や管理運営、環境整備へのご支援

【古本募金】 不要になった本、CD、DVD を寄贈いただき、買取金額を基金に充てます

古本募金の特設サイトもぜひご覧ください→ <https://www.charihon.jp/partner/tokushima-u/>



「徳島大学基金」について、詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.tokushima-u.ac.jp/contribution/>

徳島大学基金

検索

お申込み方法

一口千円とさせていただきます。複数口のお申込みを歓迎いたします。ご寄附いただける場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。また、ホームページからクレジットカードやコンビニを利用したお申込みも可能です。

税制上の優遇措置

徳島大学へのご寄附は、徳島大学が発行する「寄附金領収書」を添えて確定申告を行うことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。詳細は「徳島大学基金」のホームページに記載しております。



寄附者のご紹介

2021年10月から12月までの間に、徳島大学基金にご寄附いただいた皆さまのご芳名をご紹介します。ご支援、誠にありがとうございました。

〈個人の皆様 五十音順〉

赤井 健一 様	井本 剛司 様	上町 昊 様	植村 新 様	河田 純 様	高橋 秀昭 様
田中 敏 様	友成 隆治 様	沼田 昌宏 様	法月 照久 様	萩尾 博子 様	日裏 健太郎 様
三原 照弘 様	美馬 彩 様	宮城 康人 様	山口 勝己 様	吉野 和嗣 様	

〈法人・団体の皆様〉

アプライド株式会社 様

上記のほか、公開を希望されない方11名および1法人様からご寄附いただきました。お気づきの点がございましたら、おそれいりますが、下記お問い合わせ先までご連絡いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ先

・基金に関するお問い合わせ: 徳島大学基金事務局 (担当: 総務部未来創造課) 電話 088-656-9981

・申込手続き、税制上の優遇措置に関するお問い合わせ: 徳島大学財務部資産管理課 電話 088-656-7037



教育・研究に関する情報や各種イベントのご案内など、様々な情報をお届けしています。ぜひ、配信登録をお願いいたします。配信先メールアドレス、氏名、本学との関係(卒業生、保護者、その他)を明記し、koho@tokushima-u.ac.jpへご連絡ください。

徳大広報とくとtalk No.187をご愛読いただきありがとうございます。

ご意見ご感想は下記にお寄せください。

発行: 徳島大学総務部未来創造課広報係 徳島市新蔵町2-24

〒770-8501 TEL: 088-656-7021 FAX: 088-656-7012

E-mail: koho@tokushima-u.ac.jp

URL: https://www.tokushima-u.ac.jp/about/publicity/toku_talk

発行日: 2022年4月1日 本誌は年4回(4月、7月、10月、1月)発行

印刷: 徳島県教育印刷株式会社



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C126198

編集後記
新入生の皆さん、徳島大学へのご入学おめでとうございます。関係者一同、皆さんを歓迎すると共に、充実した大学生活が過ごせることを祈念します。この「とくとtalk」は徳島大学における教育・学生生活・最先端の研究といった様々な話題を、学生の皆さんや保護者、地域の方々をはじめ広くお伝えする広報誌です。本誌を通じて学生生活や本学の活動を知っていただき、ご支援下されば幸いです。
今号は「新入生歓迎号」と題しキャンパスライフの一部を紹介する特集をしています。オンライン留学をはじめとした「新たなスタイル」の活動情報も掲載していますので、在学生の皆さんにも新たな気づきになるかも知れません。バックナンバーも徳島大学ホームページにて公開しておりますので、是非ご利用ください。

上野 雅晴



広い視野で 新時代を先導

新入生の皆さんを 歓迎して

徳島大学長 河村保彦（かわむらやすひこ）

新入生の皆さん、徳島大学へのご入学おめでとうございます。

本学を代表しまして、皆さんのご入学を心からお祝い申し上げます。皆さんのこれまでの昼夜を分かつた努力に敬意を表しますとともに、皆さんを日々支え、指導助言にあたられたご家族や関係の方々にも心からお祝い申し上げます。新入生の皆さんは、約2年に及ぶ新型コロナウイルス禍で、一層厳しい受験生活を強いられたことと思います。

大学での学び

これから皆さんが主役として徳島大学の新たな歴史の1ページを紡いでいくこととなります。新入生の皆さんが大学で学ぶにあたり、心に留めていただきたいことを以下に3点記します。

まず、これまで皆さんは各自の進路を考え、大学に入学することに注力して毎日をご過ごされたことと思います。しかし、その思いが遂げられた今、これから本当の意味で皆さんの生き方探しが始まります。大学での学びの機会には、多くの皆さんの人生の中で非常に貴重な期間となります。そのことを踏まえて、あらゆる機会を皆さんの人生を生き抜く糧としていただくよう希望します。学費や生活費のためにアルバイトに勤しむ方もいらっしゃるでしょう。できれば今は将来への投資と考え、学業に打ち込んでいただくことをまず推奨しますが、アルバイトなどにおいても自らを磨く機会と捉えて、色々なことに前向きにチャレンジしてください。

第二に、外国語、特に英語コミュニケーション力の強化をぜひ初年次から心がけてください。入学試験の科目設定が少なからず影響しているのかもしれませんが、実際のところ本学のすべての学部と大学院の学生が卒業・修了後に希望する多くの進路で、英語は基礎力の一つとして重視されています。中にはTOEICやTOEFLなど、英語検定試験の成績が採否に影響する企業も少なくないと聞きます。個人レベルではそのような状況に留まりますが、実はグローバル化という観点では、少子高齢化の進む我が国の浮沈に関わる大事です。平成20年（2008年）に我が国は「留学生30万人計画」を掲げました。その施策は、原則英語のみで学位取得を可とするコースを増やすとしつつも、日本語コミュニケーション力を有する留学生を受け入れ、しかも日本企業へ就職する想定としています。しかし、それでは継続発展的に本邦留学を志す優秀な人々の思いを受け入れるには至らないと思われまふ。米国や欧米諸国が、英語をベースに今後も末広がりになら

世界から学生や研究者を受け入れられるメカニズムを構築していることと大きく異なっています。徳島大学では、正課以外にも多くの魅力的で、かつ、容易に英語に触れることができる場を用意しています。実力レベルも好みもそれぞれと思いますが、まずは英語コミュニケーション力をつけ、希望に叶う幅広い分野で先導する人材として羽ばたいていただくことを望みます。

第三に、皆さんは晴れて希望の学部学科で学べることになった訳ですが、同時に俯瞰的な視野を忘れず学んでいただきたいと願います。約2年前にパンデミック宣言が出され、現在も続いているこの新型コロナウイルス禍は、本稿執筆時点でもその矛先が緩む兆候はみられません。ウイルスとの戦いが、科学技術が発達した現代社会においても脅威であるということをおもひ知らされます。また、なお戦禍にまみえたり日々の食に窮したり、チェルノブイリ原発や東日本大震災とそれに伴う福島原発事故のように、長い年月が経過した今もその爪痕に喘いでいる人々がいることを忘れてはなりません。科学技術は複雑に連携し合い、我々に益ばかりもたらすとは限りません。社会の一員である私たちは、仕事を通じて産み出したモノやサービス、提供した医療などが受益者にとって本当に有益か、想像する力が欠かせません。そのために理系の学生は哲学や倫理学、心理学など文系の知識や考え方が、文系の学生は自然科学を始めとして理系の知識や歴史的背景を考え方を身につけることが重要で

第三に、皆さんは晴れて希望の学部学科で学べることになった訳ですが、同時に俯瞰的な視野を忘れず学んでいただきたいと願います。約2年前にパンデミック宣言が出され、現在も続いているこの新型コロナウイルス禍は、本稿執筆時点でもその矛先が緩む兆候はみられません。ウイルスとの戦いが、科学技術が発達した現代社会においても脅威であるということをおもひ知らされます。また、なお戦禍にまみえたり日々の食に窮したり、チェルノブイリ原発や東日本大震災とそれに伴う福島原発事故のように、長い年月が経過した今もその爪痕に喘いでいる人々がいることを忘れてはなりません。科学技術は複雑に連携し合い、我々に益ばかりもたらすとは限りません。社会の一員である私たちは、仕事を通じて産み出したモノやサービス、提供した医療などが受益者にとって本当に有益か、想像する力が欠かせません。そのために理系の学生は哲学や倫理学、心理学など文系の知識や考え方が、文系の学生は自然科学を始めとして理系の知識や歴史的背景を考え方を身につけることが重要で

我々に益ばかりもたらすとは限りません。社会の一員である私たちは、仕事を通じて産み出したモノやサービス、提供した医療などが受益者にとって本当に有益か、想像する力が欠かせません。そのために理系の学生は哲学や倫理学、心理学など文系の知識や考え方が、文系の学生は自然科学を始めとして理系の知識や歴史的背景を考え方を身につけることが重要で

結びとして

徳島大学では文系・理系を問わず幅広い分野でSDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) に貢献する教育研究を行っています。皆さんのご入学を心から歓迎しますとともに、それぞれの分野で皆さんが将来大きな夢を胸に世界と関わり、新時代を先導する人材として活躍されることを重ねて祈念いたします。

次世代を創る学び

大学での最初の学び

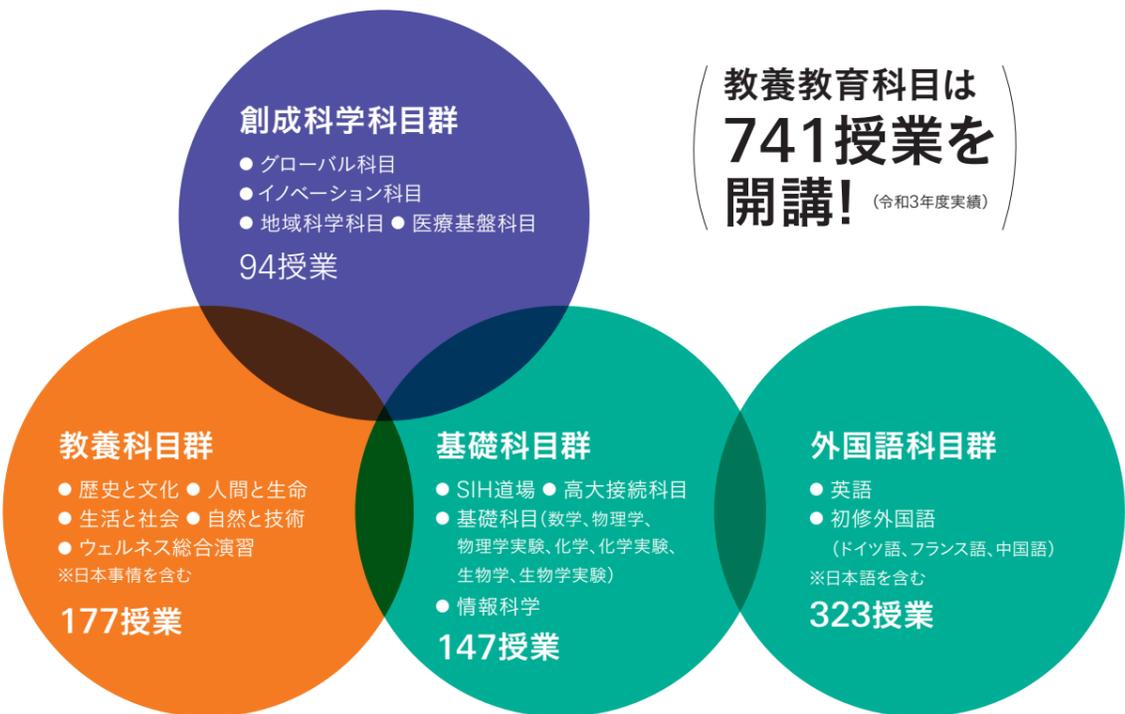
教養教育

教養教育では、社会人の基礎としての教養や各学部における専門教育の基礎を学ぶと同時に、自ら学び、探求を深めていくための方法論、「学ぶ力」を修得します。

①普遍的な学問の価値を学ぶ「教養科目群」、②専門教育の学びの基礎・基盤となる「基礎科目群」、「外国語科目群」に加え、③現代社会の課題を学ぶ「創成科学科目群」の3つの目標に対応した4つの科目群から構成されています。所属する学部の履修要件に従って、自分で学びたい授業を選びます。

なお、本学では、従来の対面授業、同期・非同期型の遠隔授業、対面と遠隔を併用したハイブリッド授業など、多様な授業を展開しています。コロナ禍にあっても、学生の学びと交流の場を絶やすことなく、有意義な大学生活を送れるよう支援します。

教養教育科目は
741授業を
開講! (令和3年度実績)



新しい産業を創出できる人材育成

次世代産業人材創出プログラム

次世代産業人材創出プログラムとは
徳島大学産業院では、新産業を創出するための人材に必要な要素を「顧客ニーズの理解」、「ミッションの気づきと探求」、「起業・社会システムの理解と実践」と定義し、その育成のための対話と実践を重視したプログラム(「起業を知ろう」「次世代事業創造入門」「テクノロジーとビジネス」「次世代事業創造実践」)を開講しています。

地元企業等と協働して地域を担う人材を育成

とくしま創生人材・企業共創プログラム

将来、徳島県内で活躍したい学生の皆さん、集まれ!

このプログラムは、将来、徳島県内で就職したいと考えている学生を対象に、地域企業との関係性の構築や、地域で活躍するために必要な知識・スキルを身につけるもので、そのために様々な教育プログラムを開講しています。

まずは、「エクスターニシップ」の受講を!

将来、徳島県内での就職を考え

起業を知ろう

全国的に活躍する起業家を講師に招きます。新たな事業を生み出している起業家も、悩みながら答えを導き出し、それに向かって事業を起こすことで、想いを実現しています。その想いを共有することで、自身の進むべき道について考える授業です。

次世代事業創造入門
これからの社会人に大切なこと

COC+R事業

ている方は、まずは地域科学科目の「エクスターニシップ(地域企業を知る読み解く)」の受講をお勧めします。この授業では、県内の企業・自治体等で働く社会人の方々と、仕事や地域での暮らしについて話す機会を設けています。授業の後半では実際に職場を訪問し、雰囲気を感じることが出来ます。また、働くことや、暮らしのイメージが掴めていない皆さんにとって、ライフプランを考える最初のステップになります。

外国語科目群

英語
初修外国語
(ドイツ語、フランス語、中国語)
※日本語を含む
323授業

基礎科目群

SIH道場 ● 高大接続科目
基礎科目(数学、物理学、物理学実験、化学、化学実験、生物学、生物学実験)
情報科学
147授業

教養科目群

歴史と文化 ● 人間と生命
生活と社会 ● 自然と技術
ウェルネス総合演習
※日本事情を含む
177授業

は、想いを形にする力」と、恐れずにチャレンジ(挑戦)する力」です。新しい製品やサービスを生み出すスタートアップ企業による新規事業創造の一連の流れを、企業の方にアドバイスを受けながら学びます。

テクノロジーとビジネス

自身の課題意識やテクノロジーをビジネスに落とし込むための手法・実例について学びます。なお、本授業は、一般社団法人徳島イノベーションベース(徳島市寺島本町西1-1-5 アミコ東館9階)にて開催されます。

就活で活かせる
認証状交付制度も!

このプログラムの受講実績により、地域クリエイターポイントが付与されます。専用のシステムで認証状を取得でき、自身の就職活動等でアピールポイントとして活用できます。また、全体を通じて高いポイントを取得した学生には、徳島大学長や徳島県知事からの表彰制度もあります。今回紹介した授業以外にも、地域企業等の課題解決に取り組み「実践型インターニシップ」や、地域での多様な働き方、暮らし方を学ぶ「徳島の魅力・徳島で働く」

世界とつながる力

グローバル科目

異なる価値観や文化を知り、それらを認め合い、さらに積極的なコミュニケーションを図るグローバル人材の育成と様々な価値観がぶつかり合う多文化共生社会でリーダーシップの取れる力を体験的に獲得することを目標とします。



未来を生み出す力

イノベーション科目

イノベーションを「新しいものごとを創出し、それを社会に実装することで社会そのものを変革する」と定義し、それを実現するための考え方や方法論について、グループワークを積極的に活用した様々な教育活動を展開しています。



地域を知り、地域に貢献する力

地域科学科目

地域問題を、自らの課題として受け止められる公共の精神と、地域における組織人として必要な資質を得ることを目標として、地域の課題解決、地域創生、地域貢献の意義などについて体験的に学ぶ授業を展開しています。



次世代事業創造実践
任意参加プログラム

ECサイト(電子商取引)を用いた企画・出店を通じて、実社会での一連の企業活動を実践体験する体験型プログラムです。

※起業を知ろう、次世代事業創造入門、テクノロジーとビジネスは「教養教育イノベーション科目(2単位)」授業となります。また、令和4年度から、理工学部生は理工学部専門科目「アントレプレナーシップ演習(2単位)」として、次世代事業創造実践を受講できます。



昨年度「次世代事業創造実践」受講生修了の様子



徳島大学産業院HP

(8月開催の集中講義)なども実施しています。プログラムへの登録、履修相談なども随時行っておりますので、興味を持った方は気軽に下記問い合わせ先までご連絡ください。



授業は双方向のコミュニケーションを重視し、和やかな雰囲気で行われます



プログラムの目指すビジョン

総務部地域創生課
COC+R事業事務局
地域創生・国際交流会館 3階
tel: 088-656-9885
E-mail: coc-plus-r@tokushima-u.ac.jp
気になることがあれば、お気軽にお問い合わせください。

在学生による新入生歓迎の言葉

生物資源産業学部

Faculty of Bioscience and Bioindustry



生物資源産業学部 4年
栗原 慧士 (くりはら ともひと)

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして受験勉強お疲れ様です。コロナに振り回されて2年の月日が経ちましたが、コロナの猛威はまだ止まりません。

そんなコロナ禍だからこそ、新入生の皆さんへは「一つ一つの機会を大切にすること」を伝えておきたいと思います。

講義は大学教員から生徒へその時に学んでもらいたい内容を学修する機会なので、学修するという気概を持って取り組んでください。(特に、生活リズムの乱れに気をつけ、節度を持った学生生活をお願いします!) 社会に出るまでの貴重な時間を大学で過ごすことになるので、大学での経験を糧に、より良い将来を切り拓けるよう、頑張ってください!

理工学部

Faculty of Science and Technology



理工学部 3年
中山 和也 (なかやま かずや)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長かった受験勉強を終えて、これから始まる大学生活に期待を膨らませていると同時にたくさんの不安を抱えていると思います。ですが安心してください、大学生活は楽しいですよ!

これからの大学生活では、「なんでもやってみる」ということを心がけて生活してもらいたいと思います。部活やサークルに入ってみたり、アルバイトをしてみたり、少しでもやりたいなと思ったことがあれば積極的にやってみてください。コロナ禍で思うようにいかないことも多々あるかもしれませんが、その中でも自分なりの楽しみを見つけていってください。皆さんの大学生活がより楽しく充実したものになることを心から願っています。

薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences



薬学部 2年
万々 桜 (ままざき くら)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。しんどかった大学受験も終わり、待ちに待った大学生活がはじまりますね。

大学生活は、皆さんが想像している以上に自由だと思います。1年生ころは、特に自由に使える時間が多くあります。その時間をどのように使うかは皆さん次第です。部活やサークル、バイトなど様々なことに挑戦してみてください。コロナ禍で活動が制限されてしまうこともありますが、オンラインでのイベントも多くあります。もちろん大学生活に関して不安に思うことも多くあると思います。困ったときは、先輩や同級生に助けってもらってください。皆さんが有意義な大学生活を送れることを願っています。

歯学部

Faculty of Dentistry



歯学部 4年
猿山 善章 (さやま よしあき)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今年度も新型コロナウイルスが猛威を振るい、とてもしんどい受験だったと思います。本当にお疲れさまでした。

皆さんと会うときは部活勧誘のときだと思います。感染予防のことを考えると、今年も大々的に勧誘活動はできないでしょうが、こういう時こそ、人との繋がりが大切だと思います。感染に注意しながら積極的に先輩たちと交流し、部活動にも参加してみてください。高校生活のときと違い、色々な選択肢が用意されているのが大学です。一度きりの大学生活を後悔しない為にも、大学生活では自分から積極的に動きましょう!!!

医学部

Faculty of Medicine



医学部 3年
姜 泰成 (きょう たいせい)

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。長い、長い受験勉強本当にお疲れ様でした。

今、皆さんの胸の中には、これから始まる大学生活が一体どうなるのか期待と不安でいっぱいだと思いますが、勇気を出して自分がしたいと思うことに挑戦してください。大学は自主的に挑戦することが求められる場所です。学習や部活動にバイトなど様々なことに挑戦できるチャンスがあります。自分の大学生活を色鮮やかなものにできるよう恐れずやりたいことにチャレンジしていきましょう。皆さんの学生生活が充実したことになることを心から祈っています。

総合科学部

Faculty of Integrated Arts and Sciences



社会総合科学部 4年
大西 凜 (おおにし りん)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長い受験勉強お疲れ様でした。大学生活は楽しみでしょうか。

私が、新入生の皆さんに伝えたいことは、「思ったときにすぐ行動に移すこと」この一つだけです。今まででもよく言われてきたことかもしれませんが、私の大学生活での転機はそれで訪れました。大学生活は、今までで一番、自由な時間があり、自分で何かを選択する機会が多いです。その時に、興味本位で飛び込んでみることも大切です。大学生活の中で人脈を広げて、どんどん新しいことに挑戦してほしいと思います。

皆さんが楽しい大学生活を送れるように願っています。



私たちも応援します Congratulations

教養教育院

院長
南川 慶二（みながわけいじ）



徳島大学へのご入学おめでとうございます。皆さんは過去2年にわたってコロナ禍による高等学校

附属図書館

図書情報課 利用支援係

沢田 有樹子（さわだゆきこ）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、図書館にどのようなイメージをお持ちでしょうか。本を借りたり読んだりするところ？ いえいえ、それだけではないんです。

館内は無線LANが整備され、いたるところにコンセントもありますので、館内に設置されたパソコンだけでなく、自分のパソコンを持ち込んでの学習や履修登録、遠隔授業の受講などもできます。グループ研究室やラーニングモジュールでは、話し合いやプレゼンの練習も行えます。一人静かに自主学習を行いたい時には研究個室をどうぞ。また、専門書や小説などのほか、雑誌、CDやDVD、そして電子書籍や電子ジャーナルも取り揃えています。一息ついた時は、自動販売機が設置された一階カフェテリアへGo！

また、図書館は皆さんの学習のサポートにも取り組んでいます。図書館に入って右手の多読コーナーを覗いてみてください。ジャンルもレベルも様々な洋書が並

等での授業の中断・変更を余儀なくされた厳しい受験環境であったかと思えます。これから学んでいく学部が決まり、「一刻も早く専門を学びたい」という気持ちがあると思います。しかし入学直後の授業の多くは教養教育です。教養科目群、創成科学科目群、基礎科目群、外国語科目群で構成されていますが、一言でいうと大学で「学ぶ力」を身につけることにあります。なぜ、教養教育から始めるのでしょうか。実は「今役立つことは、すぐに役立つたなくなるかもしれない」からです。高等学校までは、解答がひとつの問題を学習してきました。大学は、答えが一つとは限らない学問を探索したり、あるいは多様な社会の課題に問いかけ、その解決法を考える場となります。そうなったときに役立つのは「学ぶ力」です。教養教育で育んだ力を専門教育での学修に生かしてほしいと願っています。

教養教育においては様々な学部の学生が受講する授業を数多く開講していて、幅広い交友関係を築く機会ともなります。コロナ禍では従来の対面授業のみでは不可能になりました。今年度もしばらくはコロナ禍が終息しないことから遠隔授業も併用しての学修の場となります。必要に迫られて導入



でいます。多読コーナーの洋書には、その本の読みやすさレベルと単語数が示されたシールが貼られています。「卒業までに100万語読破」を目指して多読ラーを始めませんか？まずはカウンターで登録を。そのほか、文献検索の講習会や、学習相談窓口「Study Support Space」などのサポートも行っています。

誰かと話したいな、この本紹介したいなというときは、オンライン上で集まって、好きな本を読んで過ごす徳大生限定「オンライン読書室」で繋がってみませんか。図書館ホームページや公式LINEで最新情報をチェックしてくださいね。

体温測定カメラ、消毒液、パ

された遠隔授業ですが、学生間のディスカッションを遠隔で行うなど新しい形でのアクティブラーニングも試行していますので、そうした機会があったら積極的に取り組んでください。また基礎科目群以外は、複数の授業の中から選択します。自分の興味があるものを選んでいくこととなります。教職員一同、皆さんの学びを支える体制を作っていますので、大学での学びを楽しんでください。

学務部

教育支援課 教養教育係
吉田 梨央（よしだりお）



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんが最初に学ぶ授業に「教養教育科目」があります。教

養教育では、4つの科目群から所属学部の履修要件にそって自分で学びたい授業を選ぶことができます。教養教育履修の手引きやシラバス（授業概要）などを確認し、登録を行ってください。履修希望が多い授業は抽選を行うことがあります。抽選に外れたときのこと考え、第二・第三希望の授業を決めて履修登録に臨みましょう。

教養教育の授業に関する連絡は、教務システムや教養教育掲示板（教養教育4号館1階）でお知らせします。授業担当教員からも教務システムやmanaba（マナバ）などを通じて連絡がありますので、必ず毎日確認してください。教務システムから配信される情報は転送設定をしておけば、Cアカウントメールに転送することができます。

また、本学は語学運用能力向上のため、語学マイレージ・プログラムを実施しています。2022年4月入学の1年生は、全員が対象となります。外国語科目や外国語技能検定の成績などがマイレージポイントとして加算され、700ポイント以上の獲得が卒業要件に課されています。授業以外にも、マイレージポイントを取得できる英語プ

テーションの設置、座席制限による間隔の確保、常時換気など様々な感染防止対策を行って、皆さんの来館をお待ちしております。



図書館ホームページ
URL:
<https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>

キャンパスライフ 健康支援センター

保健管理部門 臨床検査技師
武田 早苗（たけだしなえ）

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。キャンパスライフ健康支援センターは、保健管理センター、総合相談室、アクセシビリティ支援室の3部門からなり、学生の皆さんの心身の健康維持と就学しやすい環境づくりのお手伝いをしています。

保健管理センターには、内科医師、精神科医師及び保健スタッフがいます。定期健康診断や体調が悪い時やけがをした時の診察・処置を受けることができます。また、

プログラムを実施していますので、是非活用してください。

専門科目だけでなく、教養教育科目や外国語を学ぶことは、皆さんの視野や可能性を広げることに繋がります。教養教育科目の履修や語学マイレージ・プログラムの履修について知りたいときは、教養教育係へ相談に来てください。新入生の皆さんが様々な経験をし、有意義な大学生活を送れるよう応援します！

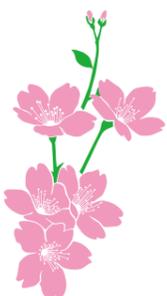


教養教育院ホームページ
URL: <https://las.tokushima-u.com/>



履修の手引き・時間割・シラバス（授業概要）
<https://las.tokushima-u.com/campus-life/>

教養教育の窓口：
教育支援課教養教育係（教養教育4号館1階）



様変わりし、人とのつながりを持つ機会や部活動などの運動を行う時間が少なくなり、ストレスや孤独感を感じながら学生生活を送っている人もいます。キャンパスライフ健康支援センターは皆さんが心身ともに健やかに過ごせるよう支援させていただきますので、どうぞお気軽にご利用ください。



キャンパスライフ健康支援センター
ホームページ
URL: <https://www.tokushima-u.ac.jp/hsccl/>



キャリア支援室

学生支援課キャリア支援係
宮本康史（みやもとやすし）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

キャリア支援室は、就職活動に関わらず、進路や自己実現といったキャリアに関することであれば、学年を問わず幅広く利用していただくことができます。まずは、ちょっとした相談や質問でいいので、気軽にお越しください。

徳島大学では、1年生からキャリア教育・キャリア形成・就職活動とそれぞれのステップにあわせてサポートを行っています。特にキャリア支援部門専任教員が開設しているコミュニケーション入門、ソーシャルデザイン、短期インターシップなどの授業は、今の自分だけでなく、卒業・就職後の皆さんにも役立つものとなっています。

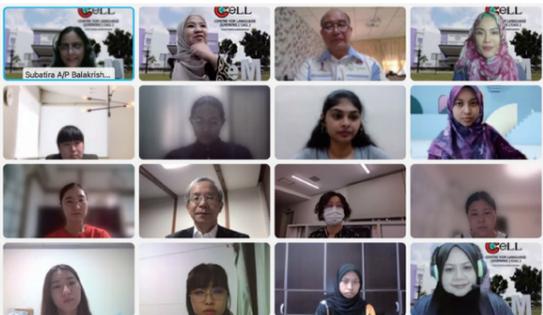
同様に現場で実際の仕事に触れることができるインターシップは、職業観の育成や社会を知ることにつながる貴重な機会です。1～2年生から参加できるものもあるので、様々な業界や職種のものに積極的に参加してみてください。その決断が自分の将来を大きく変えるかもしれません。

インターナショナルオフィス

高等教育研究センター 教授
橋本智（はしもとさとし）

徳島大学へようこそ。これから日本、そして世界へ羽ばたく皆さんを歓迎します。インターナショナルオフィスは徳島大学と地域のグローバル化の推進役を果たしているところです。日本人学生、外国人留学生、地域の方々、そして教職員がともに学び、世界に目を向け、多文化・異文化を理解することができるよう、様々な活動を通して皆さんをサポートします。

新型コロナウイルス感染症の影響で海外留学プログラムは中止



GRIP英語クラス修了式



キャリア支援室

キャリア支援室では、皆さんのキャリアや就職活動、インターシップに関する相談のほか、求人・企業情報の提供、エントリーシートの添削、面接練習、就職ガイダンスの実施など、就職活動が終了するまで様々なかたちで皆さんをサポートしています。

「どうしたらいいかわからない。」「そんなときこそ、キャリア支援室を利用してください。皆さんが必要とする情報やアドバイスを得られ、納得のいく答えを見つけることができるはずです。

これから多くの皆さんが関わる就職活動は人生の大きな分岐点であると同時に、自分を見つめ直し、新たな道に踏み出すチャンスでもあります。そんな大変な時期だから

され、外国人留学生も日本に來ることができなくなりました。そのような中でも、徳島大学は学生の皆さんが外国語学習や多文化体験のできる機会を提供しています。長期休み期間中にオンラインでの海外研修プログラムを実施したり、海外の提携大学とオンラインで結び、語学学習や現地の教員や学生と交流ができるプログラム（GRIPグローバルパーソン集中プログラム）を提供したりしています。実際に留学するのは異なりますが、距離や時間に関係なく、自宅から語学学習や国際交流ができます。「オンラインだからできる国際交流」を徳島大学で楽しんでください。

現在でも多くの外国人留学生が在籍していますが、新型コロナウイルス感染症が収束すればサーマルプログラムや政府招聘プログラムなどでたくさんの外国人学生が大学に来ますから、大学生活を通して様々な国から來る外国人留学生と交流するチャンスがあります。「学生サポーター」に登録したり、「グローバルランチ」に参加したりして、多くの外国人留学生と知り合い、多文化理解を深めてください。自由に海外に行けるようになって、より多くの学生の皆さんに海外留学を経験してほしいと思っ

らこそ、弱音を吐きたくなくなることもあるかもしれません。そんな時はキャリア支援室で息抜きをしていってはいかがでしょうか。

キャリア支援室の紹介
URL: https://www.tokushima-u.ac.jp/career/job_center/



徳島大学キャリア支援室予約システム
URL: <https://www.tokudai-syusyoku.com/index.php>
キャリア支援室(教養教育4号館1階)



情報センター

ICTサービス部門 助教
竹内寛典（たけうちひろのり）

ご入学おめでとうございます。徳島大学へようこそ。

みなさんは、大学生活への大きな期待とともに、様々な不安を抱えていることと思います。コロナ禍によるキャンパスライフの変容が、その一因にあることは間違いないでしょう。大学では遠隔講義が始まり、オンラインのコミュニ

ケーションが盛んに行われるようになっていきます。

みなさんには、この変化を肯定的に捉えて順応して欲しいと願います。これまで対面のみだった講義形式に加えて、オンラインで講義を受講できるようにになりました。時間を有意義に活用して学修することができるようになりました。また、対面のコミュニケーションが減少した一方で、オンラインのコミュニケーション手段が充実し、対面では出会えなかった人との出会いがあります。多様な選択肢が用意されており、以前よりも充実したキャンパスライフを送ることが可能になってきていると思っています。

とはいえ、キャンパスライフを充実させるには、情報システムの



情報センターホームページ
URL: <https://www.ait.tokushima-u.ac.jp/>
E-mail: callcenter.ait@tokushima-u.ac.jp
tel: 常三島: 088-656-7557 蔵本: 088-633-7708
窓口: 平日 8:30-17:00
●常三島: 情報センター棟1F
●蔵本: 図書館1F

徳島大学生活協同組合

徳島大学生生活協同組合
専務理事
神田 齊宜（かんだよしひろ）

ご入学おめでとうございます。徳島大学生協は、学生と教職員が「出資」「利用」「運営」する皆さん自身の組織です。その目的は、「充実した大学生活を送り将来にわたる人生をより豊かにすること」にあります。そのためお互いに助け合い協力し合いながら、将来に生かせる学びや経験、健康について大切にしようというものです。

学内には、食堂、ベーカーリー、カフェ、購買など10店舗があり、様々な場所でみなさんの生活を応援しています（コロナのため短縮・休店している場合があります）。大学に必要な商品やサービスを提供するのはもちろん、PCサポート活動や新入生サポーターなど、学生が学び経験するインターシップ場としても貢献しています。

さらに生協には生協学生委員会という主体的に活動する学生組織があり、お互いに大学生活がより楽しく充実したものになるようにと、友達づくりや大学生活への提案を行っています。昨年は「コロ

活用が求められる時代となったことも間違いありません。情報センターでは、このような大学で活用する全学の情報サービス、演習室パソコンやインターネット環境などを提供し、みなさんの大学生活を支援しています。また、みなさんが安心・安全に情報システムを活用出来るように、セキュリティの維持・向上を行うことも情報センターの役割の一つです。

些細なパソコンの使い方から、学内のネットワーク接続、セキュリティ対策やクラウドサービスなど、困ったことがあれば遠慮なく情報センターへご相談ください。皆さんが有意義な情報ライフを行えるよう応援します。

ナ禍でも大学を楽しい場に「学生に癒しを」と、大福引抽選会や移動動物園の大学内誘致など、数百人が参加する様々な企画やイベントを実施しています。これらの活動は企画運営する学生のみならず、人にとって、貴重な経験となっています。

これから始まる大学生活は、みなさんにとってかけがえのない時間になります。大学での勉学に注力するとともに、サークルや団体等に所属し、あるいは生協という場を活用し、多くの仲間と活動してみてください。積極的に新しい経験やチャレンジを行うことで、きっと大学生活はさらに充実していくことでしょう。生協はそんなみなさんを卒業まで、力いっぱい応援します！

徳島大学生協の店舗情報はコチラ
(現在の営業時間もわかります)
<https://tokudai.marucoop.com/>

徳島大学生協のホームページ
<https://ha1.seikyoku.ne.jp/home/tokushima-shop2/index.html>

2022年度 徳島大学カレンダー (予定)

※新型コロナウイルスの影響で、延期・中止となる可能性があります。

- 4月・5月
- 前期開始 (4月1日)
 - 春季休業 (4月1日～5日)
 - 入学式 (4月6日)
 - 新入生オリエンテーション、SIH道場 他 (4月1日～8日)
 - 前期授業開始 (4月11日)
 - 五月祭
- 五月祭は、主として新入生を対象に学生相互の親睦をはかることを目的とし、毎年5月に開催しています。ステージ、模擬店、買歩企画などで交流の輪を広げます。



入学式



五月祭

- 6月・7月
- 四国地区大学総合体育大会
- 学生の健全なる体育の発展と学生相互の親睦をはかることを目的とし、四国地区の国・公・私立(短大を含む)大学の学生が参加します。



四国地区大学総合体育大会

- 8月・9月
- 夏季休業 (8月1日～8月31日)
 - 科学体験フェスティバル in 徳島
 - 徳島大学オープンキャンパス (8月上旬～中旬、常三島・蔵本キャンパス)
 - 阿波おどり (8月中旬、県内各地)
- 400年の歴史を持つ徳島の夏祭りです。徳島大学からも多くの連(おどりのグループ)が参加します。
- 前期終了 (9月30日)



科学体験フェスティバル



オープンキャンパス



阿波おどり

- 10月・11月
- 後期授業開始 (10月1日)
 - 大学祭 (蔵本祭10月22日・23日 / 常三島祭10月29日・30日)
- 大学祭はこれまで60回以上行われ、本学の課外活動としては最も歴史のかつ最大のイベントです。各学部・各サークルの趣向を凝らした催し物、学部研究室の一般開放、市民と学生のつどいなど地域社会との交流もいろいろ企画され、全学あげての多彩な祭典が繰り広げられます。
- 開学記念日 (11月2日)



常三島祭



蔵本祭

- 12月・2023年1月
- 中・四国国立大学連合演奏会・連合美術展覧会
- 学生の健全なる文化の発展と学生相互の親睦をはかることを目的として、中・四国の国立大学法人9大学の学生が参加して行われます。
- 徳島大学駅伝大会
- 駅伝を通じて学生及び教職員との相互の親睦を深め、体力・気力の向上をはかることを目的に、徳島大学体育団体連合会と徳島大学主催で毎年1月に徳島中央公園で開催しています。



駅伝大会

- 2月・3月
- 卒業式・修了式 (3月23日)
 - 学年末休業 (3月25日～3月31日)
 - 後期終了 (3月31日)



卒業式・修了式



総合科学部及び大学院への入学おめでとうでございます。心より歓迎いたします。

渭水会では、優秀な学部生及び院生に「渭水会会長賞」を贈り、研修会に助成を行うなど、会員の活動支援に努めています。学部の歴史や渭水会の活動状況、同窓生の活躍は、会報やホームページでご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

事務局連絡先 〒770-8502 徳島市南常三島町1-1
徳島大学総合科学部内 徳島大学渭水会事務局
Tel: 088-656-7293 / Fax: 088-679-8485
E-mail: info@isuikai.jp / URL: http://www.isuikai.jp

渭水会 総合科学部同窓会

ご入学おめでとうございます 同窓会からのメッセージ



白衣授与式

ご入学おめでとうございます。医学部医学科同窓会は青藍会と称し、会員相互の親睦を図るとともに母校の発展に尽くすことを目的としています。現在の会員総数は6640名で全国に14の支部を擁し、会報の発行や各種講演会を開催等、在学時はもとより卒業後の支援をしています。新入生の皆さまを本会の準会員として歓迎します。

事務局連絡先 〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学医学部医学科同窓会青藍会事務局
Tel: 088-633-7109 / Fax: 088-633-3180
E-mail: seiran@tokushima-u.ac.jp URL: https://www.seirankai-tokushima.jp/

青藍会 医学部医学科同窓会



ご入学おめでとうございます。栄友会は、徳島大学医学部医学科栄養学科(旧栄養学科)、および同大学院栄養生命科学教育部の卒業生、在校生、教職員で組織された同窓会です。徳島本部、東日本、関西そして九州・山口県に支部組織があり、会員数は3145人です。総会・支部会、阿波踊り、同窓会報や会員名簿の発行を通じて、会員の皆様の交流を支援しています。

事務局連絡先 〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学医学部医学科栄養学科内栄友会事務局
E-mail: eiyoukai@tokushima-u.ac.jp
URL: http://eiyo.jimdo.com/

栄友会 医学部医学科同窓会



ご入学おめでとうございます。睦眉会は、徳島大学医学部保健学科、同大学院保健科学教育部、並びに前身校を含めた同窓会です。平成8年に発足し、会員名簿や会報(写真・第20号睦眉会会報)の発行、総会や講演会の開催などを行います。会員相互の親睦と母校の発展のために活動しています。現在の会員数は、7435名です。

事務局連絡先 〒770-8509 徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学医学部保健学科内 睦眉会事務局
Tel / Fax: 088-633-9067 / E-mail: mutsumi.jim@gmail.com
URL: http://mutsumi.web5.jp

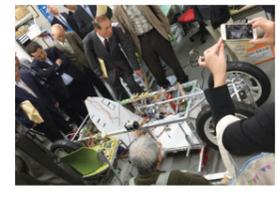
睦眉会 医学部保健学科同窓会



ご入学おめでとうございます。歯学部の卒業生数は、歯学科2088名、口腔保健学科177名の総数2265名です。蔵歯会は、全国の支部長による支部説明会や各方面で活躍している先輩を招いて進学就職ガイダンスを開催しています。入学時から生涯を通じて、皆さんのサポートをいたします。

事務局連絡先 〒770-8504 徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学歯学部同窓会
Tel: 080-6392-7362 E-mail: kurashikai7362@gmail.com
URL: https://www.tokudai-d.net

蔵歯会 歯学部同窓会



ご入学おめでとうございます。充実した大学生活を送られることを願っております。工業会の設立は1933年で、現在の会員数は約3万人です。皆様は準会員となります。全国に18もの支部があり、会員相互の世代を超えた交流が活発に行われています。このネットワークは皆様の将来の就職活動や就職後も頼もしい味方となります。

事務局連絡先 〒770-8506 徳島市南常三島町2-1
徳島大学理工学部内
Tel / Fax: 088-656-5432 / E-mail: office@kgk.tokushima-u.ac.jp
URL: https://www.tokushima-u.ac.jp/kgk/

工業会 工学部・理工学部・生物資源産業学部同窓会



ご入学おめでとうございます。薬友会は徳島大学薬学部卒業生、大学院修了生のための同窓会組織です。会員数は5318名で、薬学部に入學と同時に皆様は準会員となります。薬友会は全国に8つの支部を持ち、同窓会・支部会の開催支援や講演会やホームカミングデー(写真)の共催、卒業生に対しては同窓会誌や会員名簿の発行を通じて世代を超えた結びつきを応援しています。

事務局連絡先 〒770-8505 徳島市庄町1-78-1 徳島大学薬学部内薬友会事務局
Tel: 088-633-7292, 088-633-7250 / Fax: 088-633-9517
E-mail: reunion-ph@tokushima-u.ac.jp
URL: http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/campus_life/alum/reunion/

薬友会 薬学部同窓会

新蔵地区 キャンパスマップ

Shinkura Campus Map

常三島キャンパスまで徒歩15分



日亜会館

1階: ガレリア新蔵
徳島大学の地域連携・社会交流活動拠点として、①各種イベントの開催、②教育研究活動の展示紹介などに活用されます。ギャラリーフロアには可動式の展示パネルがあり、展示室では、様々なテーマの特別展示を行っています。

3階: 放送大学徳島学習センター
4階: 留学生宿舍



地域創生・国際交流会館

地域社会の国際化や地域課題の解決を支援する場及び学生、教職員の国際化を強力に推進するための拠点となる施設です。

多言語交流コモンラウンジ

[1階]
多言語・多文化交流イベントを開催しています。

語学学習相談コーナー

[1階]
多言語交流コモンラウンジ内で語学の学習支援を行っています。

英語学習コミュニケーションプラザ

[2階]
英語学習のためのプログラムを多数開催しています。

Global Space

Josanjima [4階]
留学情報等を得るならここへ



Dining キララ

営業時間 8:00~20:00
[土]11:30~14:00(L.O.13:30)
[日・祝休業]

K's Bakery

10:00~14:00 [土・日・祝休業]

銀行ATM

阿波銀行・徳島大正
銀行 共通
ゆうちょ銀行ATM



生協ショップ

[1階]
営業時間 8:15~18:00 [土・日・祝休業]
売店、書籍、旅行サービス等扱っています。



自習スペース

総合科学部1号館及び3号館東1~3階
(授業・講演等に使用する場合がありますのであてはまらない場合があります)
設備: 机、椅子、自動販売機
教養教育院学生自習スペース
教養教育5号館2階 / 設備: 机、椅子、PC充電式ロッカー、自動販売機

自習スペース

自習エリア ■ 共通講義棟2~6階: 中央エレベータ前にパーテーションで区切られたエリア。エアコン完備。机・椅子(合わせて150名分)4階に自動販売機(飲料)
■ 総合研究実験棟1・2階: エレベータ前リフレッシュコーナー / 設備: 机、椅子
履修相談室 ■ 共通講義棟3階西端
その他 ■ カフェテリア / 設備: 机、椅子
■ 学生会館1階 / 設備: 机、椅子、雑誌

情報センター

パソコン使用時間
[平日]
2F 8:30~22:00
3F 8:30~18:00
※授業中は利用不可

creA (クリア)

営業時間
[平日]
11:30~14:00
(L.O.13:30)
[土・日・祝休業]



総合科学部 理工学部
生物資源産業学部

常三島地区 キャンパスマップ

Josanjima Campus Map

カフェテリア

食事、自習等自由に
使用できます。

生協ミニショップ Emi*re (えみり)

[1階]
営業時間
[平日]
9:30~18:30
[土・日・祝休業]



中庭

[キャンパスモール]



シンボルストリート



大学院創成科学研究科理工学専攻 国際連携教育研究センター [3階]

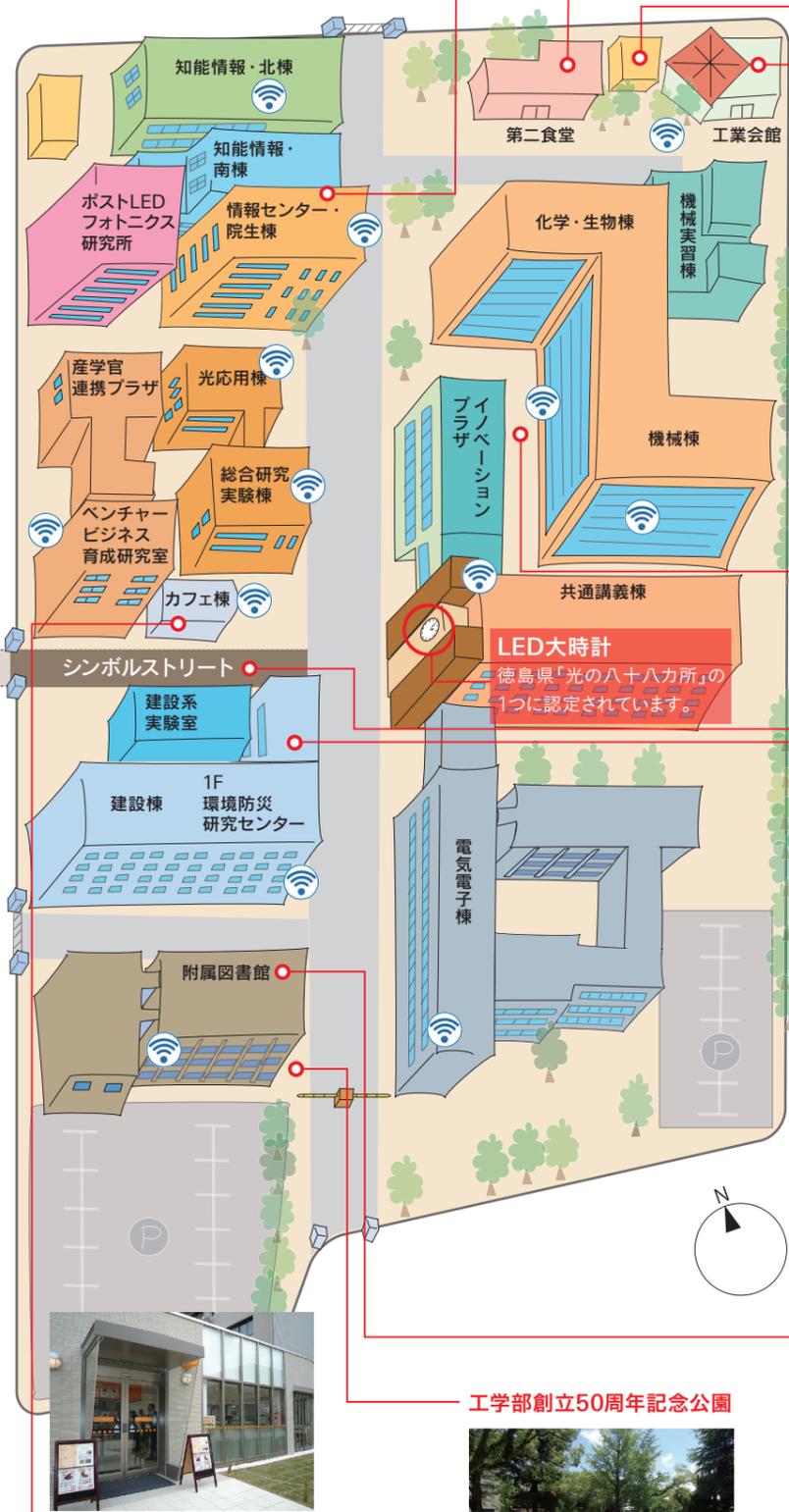
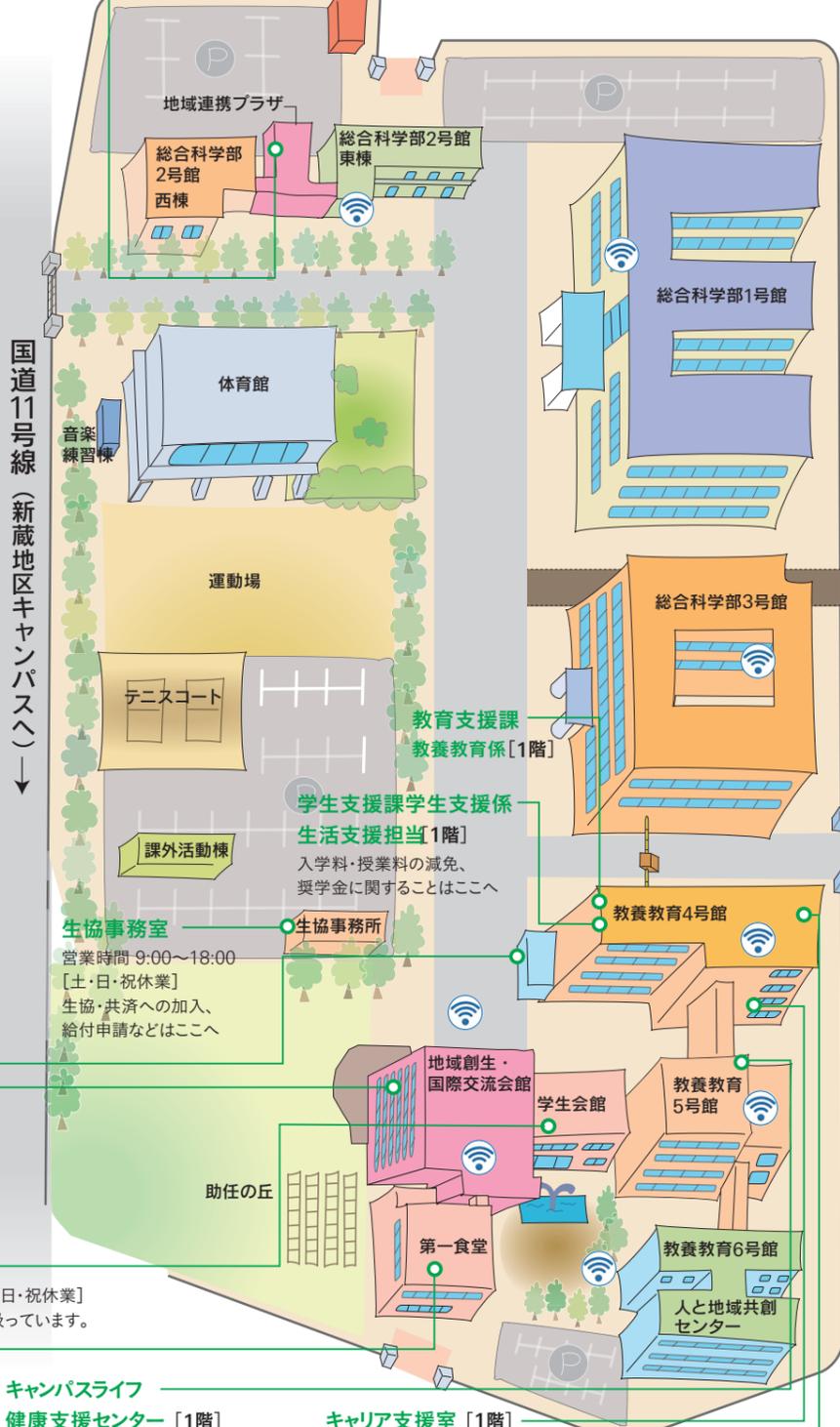
附属図書館

開館時間
[平日]
8:30~22:00
[土・日・祝]
10:00~17:00
学習・パソコン利用



地域連携大ホール (常三島けやきホール) [2階]

国道11号線(新蔵地区キャンパスへ)



生協CAFE San-Jyo (さんじょ)

営業時間 [平日]10:00~18:00
[土・日・祝休業]



工学部創立50周年記念公園



長井庭園



薬学部スタジオプラザ[1階]



生協Cafeteria
KURA-LA (くらら)[1階]
営業時間
[平日] 8:30~18:00
[土・日・祝休業]

附属図書館蔵本分館
開館時間
[平日] 8:30~21:00
[土・日・祝] 10:00~17:00
学習・パソコン利用



タリーズコーヒー[1階]
営業時間 [平日]8:00~17:30
[土・日・祝休業]

医学部 歯学部 薬学部
蔵本地区
キャンパスマップ
Kuramoto Campus Map



[1階]

キッチン SAKU-LA (さくら)
営業時間 [平日] 7:50~19:00
[土・日・祝休業]



キッチン SAKU-LA

コンビニ LUCK-LA (らくら)
営業時間 [平日] 8:30~18:00
[土・日・祝休業]



コンビニ LUCK-LA

書籍・文具・PC SHOKO-LA (しょころ)
営業時間 [平日] 9:00~18:00
[土・日・祝休業]



書籍・文具・PC SHOKO-LA

[2階]

アルバイト情報コーナー、
ソフトボール用品等の無料貸出
体育館、和室の予約もこちらで。

キャリア支援室蔵本分室
[平日] 13:00~21:00

Global Space Kuramoto
[平日] 9:00~17:00
留学情報等を得るならここへ

キャンパスライフ健康支援センター
[平日] 8:30~17:15

蔵本保健室(保健管理部門)
病気、けがの場合はここへ

総合相談室(総合相談部門)
困り事、悩み事などの相談はここへ

自習スペース

医学部

- [医学科] (学年指定)
 - クリクラ控室 / 臨床講義棟1階
 - チュートリアル室(13室) / 医学基礎A棟1階、医学基礎B棟3・4階
 - 学生自習室(3室) / 医学基礎B棟3階
 - クリクラ控室 / 医学臨床B棟1階
 - クリクラ控室 / 医学臨床A棟2階

[医科栄養学科]

- 学習支援室 / 栄養学棟2階

[保健学科]

- 看護学専攻学生自習室 / 保健学A棟1・5階
- 放射線技術科学専攻学生自習室 / 保健学A棟3階
- 検査技術科学専攻学生自習室 / 保健学A棟5階
- 学生自習室 / 保健学C棟1・2階

歯学部

- 学生自習室 / 歯学部2階

薬学部

- スタジオプラザ / 薬学部1階



LAWSON[1階] 年中無休
営業時間 [平日]7:00~20:00
[土・日・祝]7:00~18:00



銀行ATM[1階]
阿波銀行 / 徳島大正銀行 / 四国銀行
営業時間 [平日] 8:45~18:00
[土] 9:00~18:00 [日・祝休業]



郵便局[1階]
営業時間 [平日]9:00~17:00
[土・日・祝休業]
ATM営業時間
[平日] 8:00~18:00
[土] 9:00~12:30 [日・祝休業]



厚仁会売店ボンタ[1階]
営業時間 [平日]8:00~17:00
[土・日・祝休業]



美容室[6階]
営業時間 [平日] 9:00~15:00
[土・日・祝休業]



天吉うどん[1階]
営業時間 [平日]9:30~17:00
[土・日・祝休業]



銀行ATM[1階]
阿波銀行 / 徳島大正銀行 / 四国銀行
営業時間 [平日] 8:45~18:00
[土] 9:00~18:00 [日・祝休業]



郵便局[1階]
営業時間 [平日]9:00~17:00
[土・日・祝休業]
ATM営業時間
[平日] 8:00~18:00
[土] 9:00~12:30 [日・祝休業]



厚仁会売店ボンタ[1階]
営業時間 [平日]8:00~17:00
[土・日・祝休業]



美容室[6階]
営業時間 [平日] 9:00~15:00
[土・日・祝休業]

レストラン「Sora」
[11階]
営業時間
[平日] 9:00~16:00
[土・日・祝休業]



果物店cocomero[1階]
営業時間
[平日] 8:30~15:00
[土・日・祝休業]

サポート系サークル団体

常三島地区 (5団体)

- らぱっと編集部
- 学びサポート企画部
- 阿波ビブリアトルサポーター
- ACTIVE
- DIVERS (休部)



体育系サークル団体

常三島地区 (36団体)

- 自動車部
- ヨット部
- 硬式庭球部
- 柔道部
- バスケットボール部
- 卓球部
- 陸上競技部
- ソフトボール部
- サッカー部
- ワンダーフォーゲル部
- サイクリング部
- 弓道部
- 水泳部
- バドミントン部
- ソフトテニス部
- バレーボール部
- 潜水科学クラブ
- ボート部
- 硬式野球部
- 拳法部 (休部)
- ユースホステル部
- 空手道部
- 合気道部
- 剣道部
- モダンダンス部
- ハンドボール部
- ゴルフ部
- 釣り部
- ラクロス部
- アメリカンフットボール部
- 軟式野球部
- フットサル部
- 自転車競技部
- サーフィン部
- ボルダリング部
- ラグビー部

蔵本地区 (12団体)

- 蔵本弓道部
- 蔵本合気道部
- 蔵本剣道部
- 蔵本空手道部
- 蔵本柔道部
- 蔵本硬式野球部
- 蔵本ソフトテニス部
- 蔵本バドミントン部
- 蔵本バスケットボール部
- 蔵本卓球部
- 蔵本ラグビー部
- 蔵本硬式庭球部



サークル紹介

本学には、大学公認サークルが94団体(文化系41サークル、体育系48サークル、サポート系5サークル)あり、学部学生の約30%(2,300名)がいずれかのサークルに所属しています。

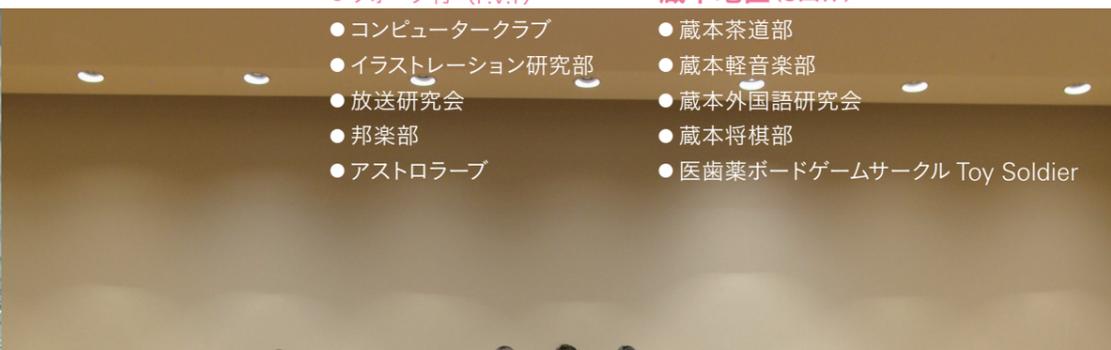
文化系サークル団体

常三島地区 (36団体)

- 交響楽団
- 演劇部
- 映画研究部
- 写真部
- 美術部
- 茶道部
- ギターアンサンブル部
- リーダークライス
- マンドリンクラブ (休部)
- 文学クラブ
- 東洋哲学研究会
- 書道部 (休部)
- フルバンド部
- ポップス研究会
- 児童文化研究部
- 虎林図
- フォーク村 (F.V.T)
- コンピュータークラブ
- イラストレーション研究部
- 放送研究会
- 邦楽部
- アストロラブ
- 将棋部
- コリアンクラブ
- 囲碁部 (休部)
- デジタルアート研究部
- 中国語サークル (休部)
- ハンドメイド部
- ライブラリーワークショップ
- アグリクラブ
- Liber
- SW19 (休部)
- 狩猟サークル Rexier Jagt
- 作曲 DTM 研究部
- オーディオビジュアル研究部 (休部)
- ホスピタルアートクラブ
- 学生ボランティア部

蔵本地区 (5団体)

- 蔵本茶道部
- 蔵本軽音楽部
- 蔵本外国語研究会
- 蔵本将棋部
- 医歯薬ボードゲームサークル Toy Soldier



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。
心弾む新生活。充実した学生生活を送るヒントを先輩たちから
もらいましたので、ぜひ参考にしてみてください。



お気に入りの場所を発掘し、 徳島での生活を楽しんでいます

蔵本キャンパス 薬学部 創製薬科学科 4年
瀧澤 伶奈 (たきざわれな)

My Life Situation

部活: 薬学部硬式テニス部
趣味: カフェ巡り、古着
アルバイト: 接客業(カフェ)



1年生の夏に部活のメンバーで行った
かずら橋。「橋は足が落ちてしまうほど
間隔が広くて驚きました」。



研究室での様子。TLC(薄層クロマト
グラフィ)を使用中。



常三島キャンパスの近くにあるコー
ヒースタンドのモーニング。「コーヒ
ーの香りに包まれたお洒落な店内は、リ
ラックスできる空間でした」。



購入したギター(写真の右手前)。
ボディの木目がお気に入り。

今号は新入生歓迎号なので、新
入生へのアドバイスをお願いする
と「たくさん遊び、新しいことに
挑戦してほしい。」という答えが。
「部活やサークルに入って、大学内
でのつながりを広げたり、アルバイ
トを始めたりするのいいと思いま
す。部活・サークルの新歓は同級
生や先輩と知り合う機会になるし、
新歓に参加しても必ず入部しなけ
ればいけないわけではないので、ぜ
ひ積極的に参加してみてください。
アルバイトは人生経験として役に
立つし、なにより自分で稼いだお

金で欲しいものを買えることはと
ても嬉しいです。それから、車の
免許は1、2年生のうちに取るの
がおすすです。私の周りでは合
宿よりも教習所に通って免許を取
る人の方が多かったです」。

資格取得にも興味を持ち、化粧
品検定の勉強をしているそう。コ
ロナ前は部活の先輩・同級生と祖
谷のかずら橋へ行き、吉野川でラ
フティングを体験したことがある
のだとか。外出自粛が呼びかけら
れるようになると、楽器を持って
いる友達に感化されてギターを始

めたり、興味のあることにチャレ
ンジしているといいます。

今は生薬学研究室で研究に専念
していて、植物や海洋生物などか
ら生物活性天然物を探索している
そうですが、瀧澤さんのテーマは
蓮(ハス)の花。レンコンは徳島
の名産ですが、花の部分はあまり
有効利用されていないのだとか。

「ハスの花の成分探索中に緑、
ピンク、黄色などの色素成分の色
を確認できるのは面白いです。巨
大な乳鉢と乳棒を使ってハスの花
のサンプルと粉体を混合した時に

は、腕が筋肉痛になりました。先
輩のテーマを譲り受けて行ってい
る研究ですが、このテーマを引き
継いで良かったです。地域特産物
の未利用部位の新たな利用法を発
見して、地域に貢献したいです」。

休みの日は気分転換も兼ねて、
お気に入りの古着屋さんへ出かけ
たり、カフェ巡りをするのことも。
自転車でも移動して「新しい店を
発掘するのも楽しい」という瀧澤
さん。コロナ禍で制限があっても、
自分らしく学生生活を楽しむ姿に
好感がもてました。



運動が好きな人、ボートが好きな人は ぜひ入部して一緒にボートをやりましょう!

常三島キャンパス 生物資源産業界学部 生物資源産業界学科 2年
池田 汐里 (いけだしおり)

My Life Situation

部活: ボート部
趣味: 運動全般
アルバイト: 飲食店



普段から体を動かすのが好きで、休みの日は自宅でトレーニングをしたり、総合グ
ラウンドのトレーニング室を活用したりしているそう。

ボート部で副主務を務める池田
さん。国体予選の四国ブロック大会
の徳島代表で出場して準優勝して
四国代表となり、四国学生選手権
女子シングルで優勝、中国学生選
手権の女子シングルでも優勝と、1
年生ながら輝かしい成績を残して
います。

それもそのはず。高校時代から
ボートを続ける池田さんは、強豪
校として知られる愛媛県松山東高
校出身。松山東のボート部といえ
ば、田中麗奈主演の映画『がんばっ
ていきましょい』(1998年公開)
のモデルにもなった高校です。

当然、練習も厳しかったそうです

ボート部は3年生もあわせると15人。
池田さんが先輩達に漕ぎ方を教える
こともあるくらい、その実力に一目置か
れています。普段はフジグラン北島近
くの今切川で練習をしています。



が、大学でもボートを続けようと
思った理由は何だったのでしょうか？
「高校生のとき、愛媛県予選に勝っ
て全国大会の出場枠をもらったんで
すが、コロナで大会が中止になっ
て、総体も地方予選からすべてなくな
り、不完全燃焼だったので大学でも
続けようかな」と。

大学では栄養学を学びたいと考
えていて、ボートと栄養学が両方だ
けるところ...という条件で、徳島大
学への進学を決めたといいます。

「はじめは医学部医学科栄養学科を
考えていたのですが、徳島大学に通っ
ている兄から『同じ部活の子で生
物資源産業界学部から栄養の研究室

に入って学んでいる子もいるよ」と
か、『生物資源産業界学部でも栄養の
研究をしている人もいる』と聞いて、
それなら生物資源産業界学部にしよ
うか、と」。

入学後はボート漬けの日々。徳
島市立高校のボート部と一緒に練習
したり、指導を行うこともあるの
だとか。「私のような経験者もまれ
にいますが、ボートはカレッジスポー
ツなので、多くが大学から始めま
す。みんなスタートは同じなので新
しいことに挑戦してみたい人、ボー
トをやってみたい人、やりたい人は
ぜひ入部してください。一緒に
ボートをやりましょう!!」



勇気をもって 新しいことをする

生物資源産業学部 生物資源産業学科 3年
梅田 綾音 (うめだあやね)

私は、春季、夏季の2回、南イリノイ大学にオンライン留学しました。2回留学したからこそ学んだことを述べたいと思います。

初挑戦の春

初めての留学で印象に残ったことは、今までの学びが活かされたことです。私は、徳島大学生協が開設している「英語コミュニケーション講座」の受講生でした。ここでは、英語での相槌の仕方、挨拶、会話の始め方、終わり方、ジェスチャーなどを学んでいたり、英語での反応速度を鍛えたりしていました。そのスキルを活かし、先生からの呼びかけに速く対応したり、他の生徒に積極的に話しかけたりすることができ、とても楽しいコミュニケーションをとることが出来ました。何より、英語で話すことが留学前よりも好きになり、日常でもつい話してしまうほどになっていました。「英語が分かる、分からない」という点も大切ですが、英語は「相手とコミュニケーションをとる」という手段であることも忘れずに楽しむことも大切であると、これから挑戦する方に伝えたいです。

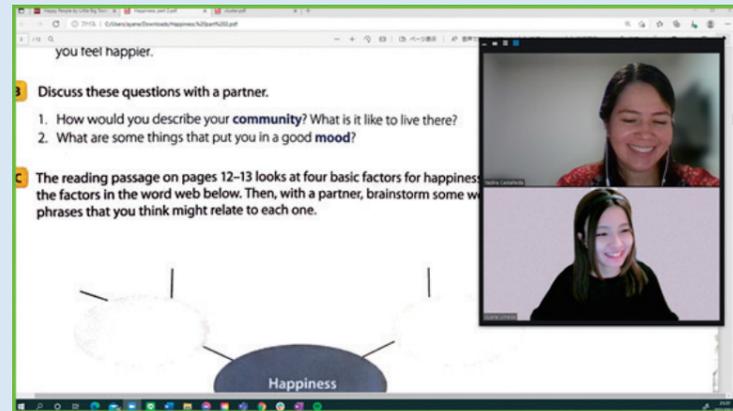
2回目の挑戦、夏

2回目の挑戦では、「勇気をもって新しいことをする」という目標のもと、「恐れずに発言すること」を実行しました。2回目の挑戦で印象に残っていることは2つあります。

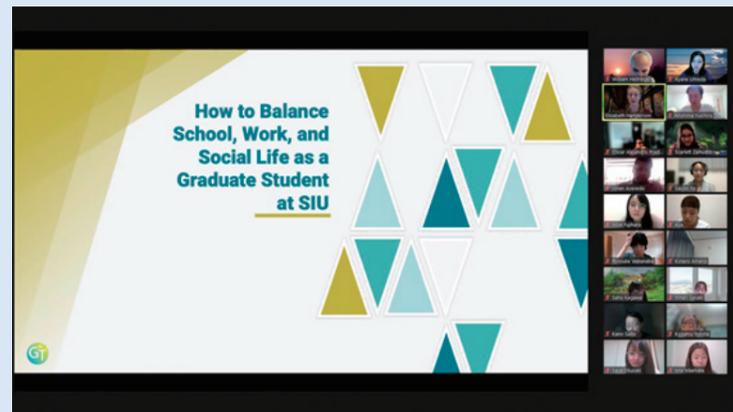
1つ目は、講演会で発言できたことです。私は前回の留学で、講演会の内容についていけず悔しい思いをしたことから、2回目の挑戦で1番の目標が「講演会で発言すること」でした。そして、23時

から始まる講演会。自分が理解した内容であっているのか、本当は怖かったですが、悔しい思いをしたからこそ、手を上げ、自分の意見を言うことが出来ました。この経験から、悔しいという感情、そして目標にして実行する大切さを学びました。留学を通して、悔しい思いをすることは多いですが、それを糧に変えられるチャンスは必ずあると思います。

以上のことから、私は留学で、恐れずに行動する力を鍛えることが出来ました。英語力だけでなく、自己成長もできる場が留学です。是非挑戦してみてください。



コロンビアの方とペアワーク



講演会の様子

My Life in Tokushima

徳島での2年半

大学院先端技術科学教育部 博士後期課程 3年

董 学温

(トウ ガクオン) [中国]



脇町にて

友人に誘われて、2017年に初めて日本へ来ました。徳島で楽しく充実した2週間を過ごしました。日本に来る前は、本や映画で紹介された日本しか知りませんでした。でも、実際に徳島へ来てみると、街は綺麗で安全ですし、生活が便利だと感じました。8月だったので、友人と一緒に阿波踊りを見に行きました。日本は技術面で先進国ですが、阿波踊りのような伝統的な文化もしっかり伝承されていて、感銘を受けました。それで、日本へ来て、勉強したいと思うようになりました。

2019年9月に徳島大学の日本語研修初級コースに参加しま

した。6ヶ月間の集中講義を受けました。ウガンダ、ジンバブエ、ホンジュラス、エジプトなどいろいろな国からの留学生と一緒に日本語の授業を受けたり、日本料理を食べたり、見学旅行に行ったりしました。このコースでの経験は、私の人生の中でとても貴重な思い出になりました。

2020年4月に徳島大学大学院先端技術科学教育部に入学し、高齢化社会に対応した都市施設の適正配置を研究しています。日本における高齢化は世界のどの国も経験したことのない速度で進行しており、高齢者の割合は他のすべての国を上回っています。日本

の平均寿命は84歳で世界最高です。中国も高齢化社会に入りつつあり、日本の高齢化対策は中国に生かすことができると思っています。日本では基礎データの収集と整理が行われており、その情報が公開されているので、自分の研究に活用しています。また、多くの学術交流活動も頻繁になされているので、自分の視野を広げることができています。

東京や大阪の大都市に比べて、徳島は静かで美しい街です。徳島で2年半余り生活していますが、とても充実していて楽しいです。留学生活では専門知識を身につけるだけでなく、日本の文化や四季折々の行事、日本の習慣を深く体験できます。正月には友人の家に行き、おせち料理を食べたりお酒を飲んだりしてから、眉山のふもとにある神社へ初詣に行き、おみくじを引いたりお守りを買ったりします。春には山のしだれ桜の下でお弁当を食べて花見をしたり、夏には海へ行って泳いだり、月見丘海浜公園でバーベキューをしたり、秋には神山森林公園へ行って紅葉を見たり、冬には友人の家でおでんやお好み焼きを食べながらみんなとおしゃべりをしたりします。日本の文化や風習を、一年を

通して楽しく体験しています。大学院修了後は、少子高齢化対策に関する仕事につきたいと考えています。母国である中国と日本の人々が、お互いに対する理解を深めることができるように、できることをしていきたいと思っています。



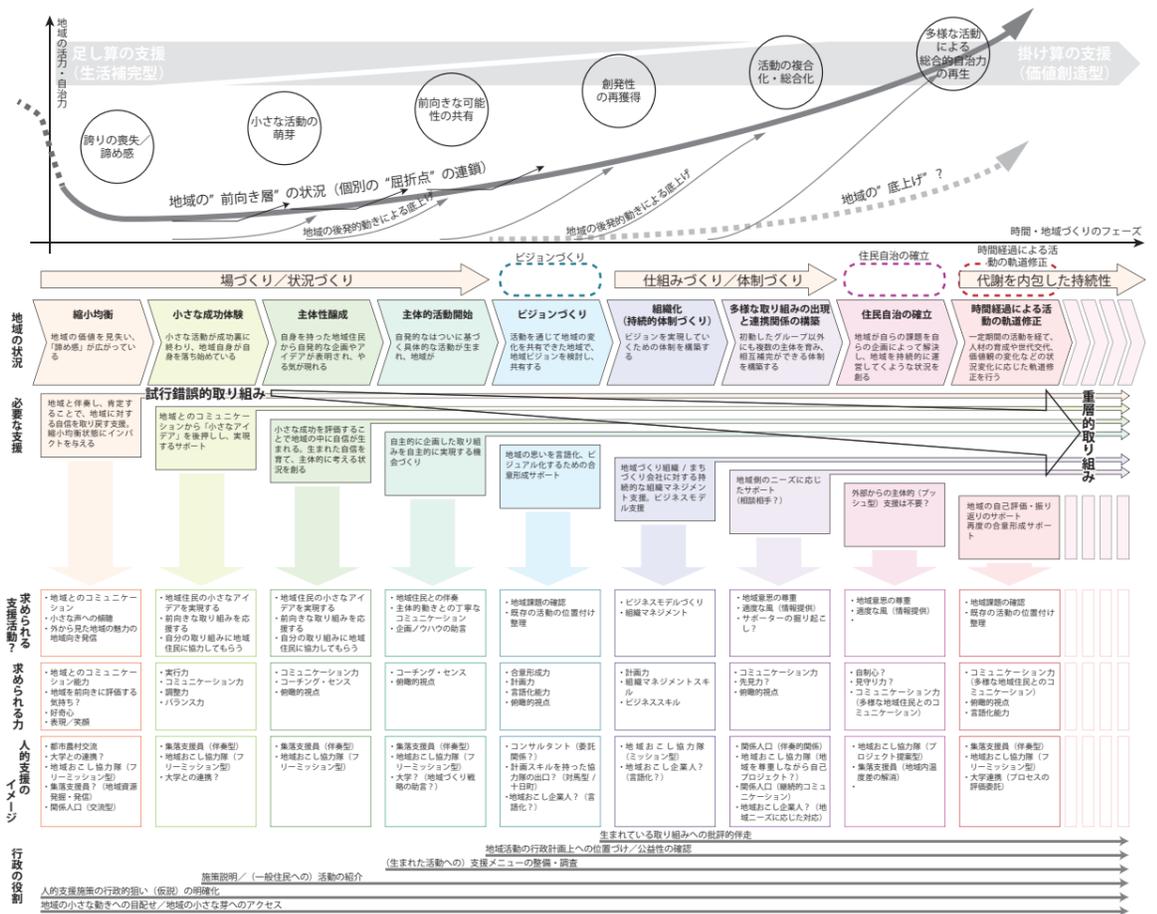
京都への研修旅行(筆者:中央)



日本語研修コースの修了式(筆者:中央)



the most advanced...



地域づくりのフェーズと人的支援

大学院社会産業理工学研究部
社会総合科学域 准教授
田口 太郎 (たぐちたろう)

地域づくりのプロセスが一目で分かる『地域づくりのフェーズと人的支援』

地域がどうなりたいか
ブレずに考え続ける

2019年秋号の「魅力ある授業」で紹介した「先よみワークショップ」(香川県まんのう町)。

現在と10年後の集落の構成人数や年齢層を把握するため、住宅地図にシールを貼って色分けして、地域の人たちと学生が共に地域課外とこれからのまちづくりについて考えました。

その手法はとてもしっかりやすく、和気あいあいとした雰囲気も楽しそう、今後各地に広がるのでは...と期待していたのですが、コロナ禍で事態は一変。以来、対面でのワークショップはすべて中止となってしまいました。

そんな中、田口先生が注力しているのが地域おこし協力隊の制度設計の見直しや、地方創生に関する様々な施策を理論的に体系化する作業。国への提言も積極的にを行っています。

「現在よく耳にする地方創生は、人口至上主義みたいなところがあって、数字ばかりを追いかけているところがあります。関係人口

(移住はせずに地域と交流し、町のために活動する人)を増やし、にぎわいを取り戻そうという、にぎわい至上主義」を掲げる人もいて、いわばメディア先導型地域づくりみたいなところがあるのですが、教育現場がやるべきことは本質をちゃんと見ること。

地域がにぎわうことよりも、そこで暮らす人たちの安心、安全がちゃんと確保されていることの方がよっぽど重要です。地域がどうなりたいか、どうしたいのかをブレずに考えることが大事だと思います。

立ち位置を把握し、やるべきことを整理する

とはいえ人口減少を止めることは出来ないし、自分たちが暮らす地域がどのような状態なのか、何をすればいいのか、地方創生における「立ち位置」を把握するのは簡単ではありません。

そこで登場するのが、こちら！「地域づくりのフェーズと人的支援」の図をご覧ください。それぞれの段階において、行政の役割や

必要な支援、求められる人材が記されているので、これに当てはめて考えると、自ずとやるべきことが整理され、地域づくりのプロセスを一目で理解できます。

「去年の11月ぐらい作ったものですが、こうした図は今までなかったんですよ。これをベースにあちこちで行政の人たちに働きかけています。まちづくりは誰かに任せて終わりではなく、『行政の役割もしっかりありますよ』と話して、フェーズごとの取り組みを見ながら、制度のバグを直していきます」。

以前のように学生も関わる機会があるか尋ねると、「初期の段階だと、コミュニケーションや笑顔、感動などが地域づくりのやる

地域づくりはプロを連れてくれば解決する問題ではなく、あくまで自治が重要。そのためにも課題を自覚できるような人材育成、教

ゲームを楽しみながら様々な状況に対応できる思考を訓練する

育、各種研修をどうするかといった取り組みも大切です。高齢化、過疎化が進行していると分かっている、その地域に住む人全員が問題意識を持っているとは限りません。無関心な人たちがどう巻き込んでいくかも、難しいところ。

そこで一役買うのが「地域おこしコーディネートゲーム」です。ゲームを通して地域おこしのプロセスを学べるよう作られていて、4〜8名くらいのチームに分かれて行います。

人口や高齢者の割合など、地域おこしをする架空の集落の状態はひいたカードによって決まります。課題カード、地域資源カード、内部人材カードには「獣害対策が必要」「民宿がある」といった田

舎あるのが満載。これらをもとに具体的に地方創生のイメージを話し合い、地域づくりのプランを構築していきます。

「課題カードはその裏側にどういった問題があるかを推測するのがポイント。顕在化している課題の水面上には大きな氷山があるので、プレストしながらその氷山が何かを探っていきます。

地域に入って解決に向けて動き始める際のキーパーソンとなるのが内部人材カードに書かれている人たち。だいたい地元リーダーとか区長さんなんですけど、この人たちのやる気を引き出し、いかに解決に向かって動いていけるかというプロセスも考えます。

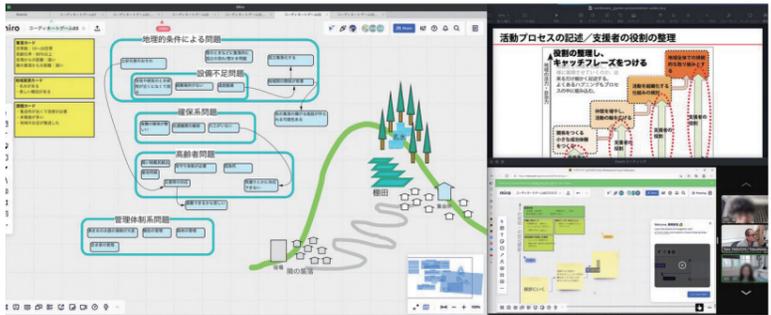
ゲームではあるんですが、結構

リアルな話ができるので、いろんなパターンで思考トレーニングをしていくと、様々な状況にも対応できるように思います」。

このゲームに関心を持った福島県庁の職員の方々に向け、オンラインでの研修を行ったそう。JICA(国際協力機構)の研修でも使えないかという話も出ていて、今後地域づくりを考える際のマストアイテムになるかも!?



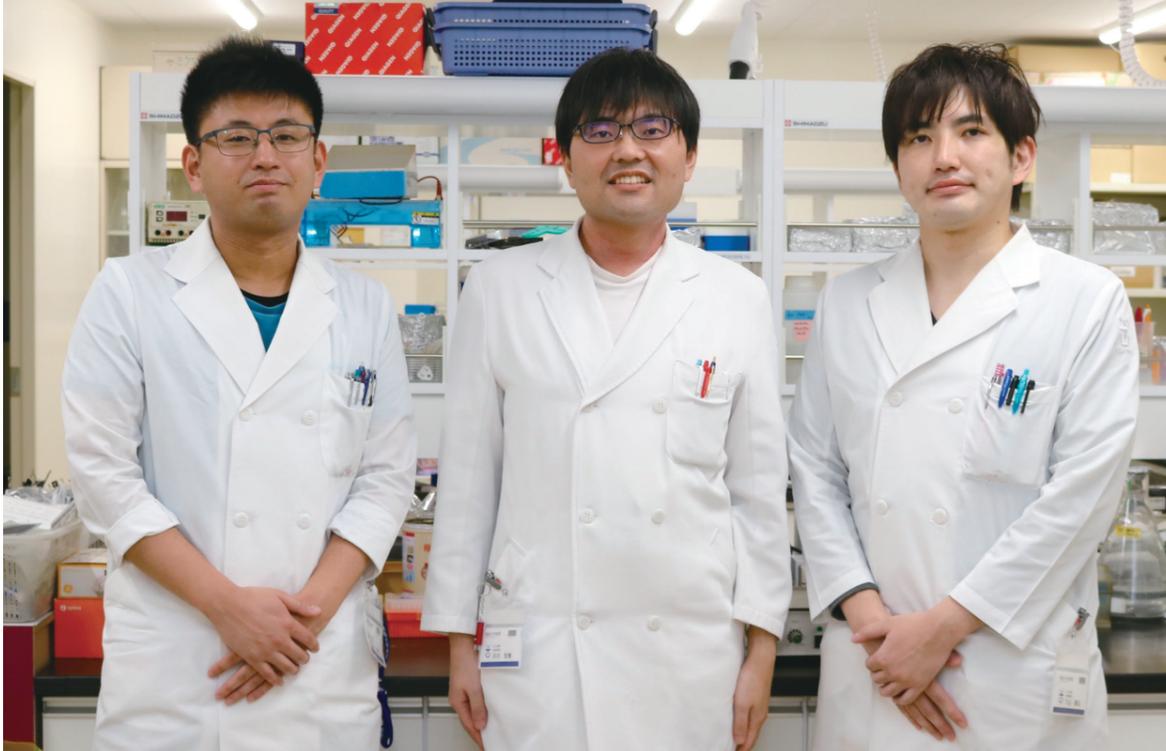
地域おこしコーディネートゲーム 4セット入り12,000円(税別)。詳しくは「合同会社暮らしと自治と創造」のホームページをご覧ください。
<https://llc-kuraso.com/program>



地域コーディネートゲームはオンラインでも実施可能。コロナ禍では学部の専門科目などでもオンラインを取り入れて地域づくりへの学びを深めています。



welcome



写真は(左から)三枝さん、井内さん、下山さん。

再生歯科治療をキーワードに むし歯、歯周病から歯を守る 進化する歯科治療の最前線を学ぶ

◎ナビゲーター

大学院医歯薬学研究部歯学域
教授

保坂 啓一 研究室

大学院口腔科学研究科 博士課程口腔科学専攻

4年 **下山 真弘** (しもやままさひろ)

2年 **三枝 克啓** (みえだかつひろ)

2年 **井内 智貴** (いうちともき)

素材も技術も進化した 歯の治療最前線

歯の病気というと、むし歯と歯周病が代表です。むし歯も歯周病も減ってきたといわれますが、それぞれの有病者率は、医科の病気と合わせても、それぞれ1位(ちなみに小児のむし歯は10位)、6位と現在でも世界中で多くの人々が悩まされています(文献、Marcusら、J Dent Res、2013年)。ただし、その治療技術の進化はめざましいものがあります。現在では、歯髄や歯周組織の再生治療が実用化しています。

ただし、歯そのものについては、再生治療が実用化していないことから、歯科用接着材などの生体材料を用いた治療法が国内外で活発に行われています。接着歯学と呼ばれるこの領域は、日本が世界をリードしており、日本の技術は大変優れていると世界中で認められているのだとか。そうした現在の歯科治療について保坂先生の研究室

でお話を伺いました。

「歯科用接着材が使われる場面として一般に馴染みがあるのは、コンポジットレジンという白い詰めもの治療でしょう。青いLED光をあてることで硬化するコンポジットレジンには、セラミックスとプラスチックの複合材料なのですが、セラミックスのほうが多く配合されていて、十分な強度と審美性を兼ね備えています。むし歯で歯に穴が空いたり、欠けたり、壊れたりすると昔は銀歯で治していました。銀歯を入れる時はむし歯だけでなく、その周辺も削って取れにくくしていたのですが、最近は接着材が良くなったので、悪い部分だけ取って低侵襲に治すことができそうです。それも治療の跡が目立たないよう、コンポジットレジンで治すことができます。さよなら銀歯を可能にする歯科治療です」。

取材時、保坂先生にコンポジットレジンを使って治療された写真を見せていただきましたが、ピフォーアフターを見なければ、どこを治療したのか分からないほどキレイに治療されていてビックリ。「ただし残念ながら、むし歯が大



「歯の再生治療はQOLの向上にも繋がります。低侵襲な治療で機能審美が叶う治療を行っています」と話す保坂先生。

イソチオシアネートが 炎症を抑える

大きく深く進行すると、歯の中が神経が傷んだり膿んでしまつて歯の根っこの治療(根管治療)が必要になります。さらに進行すると抜歯が必要になり、そこから歯を支えている骨にまで影響が及ぶと、骨も溶けてしまうことがあるのですが、再生治療で治る場合もあります。これまでは治らないと考えられてきたような歯周病も再生治療によって治るケースもあります。

むし歯、歯周病から歯を守る学問を歯科保存学といいます。新たに生まれた素材や技術なども含め、研究と臨床で幅広い視野を持ちながら、新しい学問体系を形作るような、患者さんの健康増進に役立つ基礎研究のテーマを持つて取り組んでいます」。

6月の国際接着歯学会で 中間発表を予定

井内さんのテーマは歯科用接着材に関するもの。

「歯への接着は完成したといわれるぐらい、大変信頼性が高まっています。しかし、人生100年とも言われる健康長寿社会では、接着のさらなる長期耐久性が求められます。現在多くの接着材には、HEMAという成分がよく使用されているのですが、水になじみやすい性質があります。この性質によって、水分を含む歯への接着が獲得できるのですが、一方で口の中では長期的に吸水劣化が起ころ可能性が予想されます。しかし、この成分の有無が接着にどの

歯髄炎におけるサイトカインと IL22に関する研究

歯髄炎の病態形成におけるサイトカインとIL22の役割に関する研究を行っている三枝さん。

「歯の中には神経の入っている管があるのですが、むし歯によりその中にある歯髄に菌が感染すると、炎症が起き、歯髄炎を引き起こします。その際にサイトカインとIL22がどういう風に炎症に影響を及ぼしているかを調べています。サイトカインが炎症に関係していることはわかっているのですが、具体的にどのように関与しているかはよくわかっていないので、それを研究しているところです」。

研究チームはそれぞれテーマごとに分かれています。分らないことがあれば身近な先輩たちに教えてもらうこともよくあるそう。研究室内のチームワークは抜群なのですが、じつはこの研究室がこれまでの歯科保存学から名称を変更して新しく生まれ変わったのは、保坂先生が着任した去年の4月。

診療の際も自分の指導員でなくてもいろいろな先生から教えてもらえる機会があり、研究はもちろん、臨床で技術をあげたいと思っている人にもおすすめ。「たくさん刺激を受けられる研究室です。ぜひ一緒に学び、働きましょう」というメッセージをいただきました。



研究室のみなさん。メンバーは13人。「コロナが収まれば以前のようにお花見とかにも行きたい」と話していました。

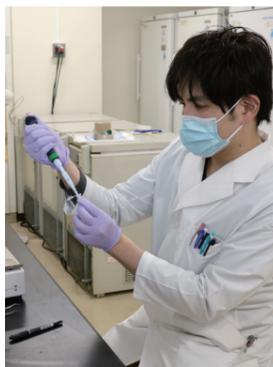


三枝さんは研修医の時に大学院に興味を持ち、当時の担当の先生に誘ってもらったのがこの研究室に入ったきっかけ。

ような影響を与えるのか、まだまだわかっていないことがたくさんあります。現在、様々な角度から検討を行っており、研究の中間報告として6月にある国際接着歯学会で発表を予定しています」。



井内さんが参加する国際接着歯学会は、2022年6月3日(金)~5日(日)、北海道大学で開催予定。



「保坂先生が来られてから研究室の雰囲気もガラッと変わり、新しい診療科になったような気がします。いろいろ教えてもらって、いい刺激を受けています」という下山さん。



令和3年度康楽賞贈与式を 開催しました



令和3年度康楽賞贈与式

令和3年度の康楽賞受賞者（教員12名、学生47名（うち学術研究関係24名、奨学生24名））が決定し、去る令和4年2月8日、Web会議ツールZoomを使用して、贈与式を開催しました。

康楽賞は、公益財団法人康楽会より、本学の教員でその研究に成果のあった者及び本学の学生で学業成績が優秀である者に対し、賞状、賞金及び奨学金が

贈られるもので、昭和26年に創設され、今回で71回目です。

贈与式では、一人一人の所属・氏名等を読み上げ、受賞者紹介を行いました。また、受賞者を代表して大学院社会産業理工学研究所金丸芳教授より公益財団法人康楽会に対して謝辞が述べられました。

「四国防災八十八話マップ」が 「土木広報大賞2021」最優秀賞を受賞しました

徳島大学環境防災研究センターが発行した「防災の教訓伝



承先人の知恵や工夫に学ぶ「四国防災八十八話マップ」（四国防災八十八話普及・啓発研究会）が、「土木広報大賞2021」最優秀賞を受賞しました。

「土木広報大賞」は公益社団法人土木学会が優れた土木に関する広報活動や作品を顕彰するものです。第3回となる今回は、106件の応募の中から、最優秀賞1件、優秀部門賞6件、準優秀部門賞11件、特別賞3件が選ばれました。

「防災の教訓伝承先人の知恵や工夫に学ぶ『四国防災八十八話マップ』」は、四国各地の災害に関する言い伝えや体験談をまとめた「先人の工夫や知恵に学ぶ」四国防災八十八話」冊子を基に、一般社団法人四国クリエイティブ協会の協賛を得て、四国防災八十八話・普及啓発研究会が企画し、徳島大学

医学部学生に救急現場での 救命活動に対する感謝状が 贈呈されました

令和4年2月11日、徳島市消防署にて医学部2年生の榎本恭加さんと堤菜々子さんに救急現場での救命活動に対する感謝状が贈呈されました。

昨年12月30日、飲食店内において、家族とともに来店していた女性が心肺停止状態となった際、アルバイトで勤務していた榎本さんと堤さんが異変に気づき、女性のもとへ駆けつけました。堤さんは、119番通報していた女性の家族から携帯電話を



引き継ぎ、消防局通信指令課員の胸骨圧迫（心臓マッサージ）等の応急手当を実施する口頭指導を正確に榎本さんに伝えました。榎本さんは伝えられた口頭指導に従い、的確な手技で心臓マッサージを実施するなど、二人は互いに連携協力し、救急隊に引き継ぐまでの間、適切に心肺蘇生を実施しました。女性は救急車内に収容後、間もなく意識レベルに改善が見られ、病院へ搬送されましたが後遺症はなく、当日中には退院することができました。

この二人の迅速かつ適切な救命活動に対する功績を称え、感謝状が贈呈されました。

令和3年度第8回全学同窓会 「びざん会」をオンラインで開催 しました

令和4年2月19日、徳島大学同窓会連合会交流会「びざん会」をオンラインにて開催しました。本会は、同窓生の方々の交流機会の拡大の一助となることを目的として、令和3年度から毎月1回開催しています。

令和3年度第8回目となった今回は、まず財務課からの報告として徳島大学財務部財務課決算係の阿部六輔係長から、「令和2事業年度財務レポートについて」の報告が行われました。続いて、研究者活動報告として、徳島大学情報センターデザイナー型AI教育研究センターの谷岡広樹講師から「AIをもちいたスポーツや医療分野での研究と今後の課題」について報告が行われました。さらに、



コロナ禍における
学生の健康支援
徳島大学キャンパスライフ健康支援センター
井崎 ゆみ子

生物資源産産学部学生が
ボランティアバスポート事業で
徳島県知事表彰を受けました

令和4年2月21日、徳島県庁でボランティアバスポート事業の県知事表彰式が行われ、工内麻緒さん（生物資源産産学部2年）が飯泉嘉門徳島県知事より表彰を受けました。



ボランティアバスポート事業とは、徳島県が主催する学生ボランティア活動推進事業です。

工内さんはこれまでに120時間を超えるボランティア活動に取り組んで来られ、表彰式での活動報告においては「人とかかわり方について非常に深い学びを得ました」とボランティア活動を通しての学びについて話されています。

ボランティアバスポート事業は教養教育科目「ボランティアバスポート入門」を履修することで参加することができます。

コロナ禍でボランティア活動の継続が厳しい状況ではありますが、本学ではたくさんの学生がボランティアバスポート事業に参加し、

積極的にボランティア活動に励んでいます。

令和3年度第11回とくしま大学環 境防災Caféを開催しました

令和4年2月24日環境防災研究センターが、オンラインセミナー形式で、第11回とくしま大学環境防災カフェを開催しました。

今回は、一般の方、大学関係者、研究者を含む66名の方がオンラインで参加し、大学院社会産業理工学研究部河口洋一准教授による「再生可能エネルギーの導入と課題」と、環境防災研究センター宇野宏司客員教授による「伊能図にみる災害地名と自然災害被災リスク」の講演が行われ、その後、参加者全員で意見交換を行いました。

環境防災研究センターは、月1回、原則第4木曜日18時20時とくしま大学環境防災カフェを開催しており、毎回、センターのスタッフ等が環境、防災についての研究や取組みについて最新の話題を提供し、参加者全員で話し合います。

三井住友海上火災保険株式会社と 包括連携協定を締結しました

令和4年2月28日、徳島大学は、



三井住友海上火災保険株式会社（以下、三井住友海上）と包括連携協定を締結しました。

この包括連携協定は、本学と三井住友海上の相互の連携を強化し、互いの持つ人的・物的資源やノウハウを有効に活用して事業を行い、地域社会における起業家教育と地域社会の発展に寄与することを目的としています。

今後は、自治体や産業界等多様なステークホルダーを巻き込んだ産学共創により、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」に基づく将来のあるべき社会像（拠点ビジョン）の実現や地方創生のほか、次に掲げる事項について連携して取り組んでまいります

読者の言葉

読者の皆さまから寄せられた
ご意見・ご質問に一部ではございますが、
とくtalk編集専門部会から
お答えさせていただきます。

Q 素敵な冊子を送っていただき本当にありがとうございます。息子は親元を離れ、一人暮らしをしながら大学生活を送っています。なかなか様子も分からないこともありましたが、今回送っていただいた、とくtalkを拝見し、キャンパスライフがよくわかり、嬉しく思いました。私の両親にも見せましたが、大変喜んでいました。いろいろな媒体もあるようですが、今回の紙の媒体は、高齢の両親には見やすくとても良かったようです。ありがとうございます。次号も楽しみにしています!!

A 大変貴重なご意見をありがとうございます。紙媒体で作成するとかなりコストが高いのも正直なところです。それでも今の時代に郵送して手にとって読んでいただく、その親と子をつなぐ時間の質を大切にしたいと思っています。

Q いつも楽しみにしています。学生の生の声(様子)が感じられる記事が期待しています。

A 学生の声は私たちにとって貴重です。声に耳を傾け良い方向に導いていけるように大学として取り組んでいきたいと思っています。

Q 保護者にも就活の内容がわかるように必要な資格と職業なども紹介してほしい。

A このコロナ禍の中で就職活動の手法やどのような企業が今後有望なのか、大きく変動をまわっています。そうした情報はまさに

流動的で多様に変化します。常に最新の情報をお届けするためには季刊誌では難しいところがあります。できるかぎり就職に関する情報もお届けしたいと思っています。なお、学生の皆さんには就職窓口やセミナーなどで常に有益な情報をお届けしています。

Q 夏号と秋号が一緒に送られてきたことが不思議

A 国立大学も国からの予算削減のため多方面で切り詰めております。大学運営上、学生の教育またその根拠となる研究、そして産業化のための枠組み構築を重要視しています。そのため、保護者の皆さまへは2冊(夏号と冬号)を同時に送付させていただきます。どうぞご寛恕いただけましたら幸いです。

Q 送付頂き、ありがとうございます。いつも楽しみにしており、封筒が届くだけで嬉しく思います。このようなご時世で苦労が多いと思いますし、離れて暮らすことに心配もあります。温かい環境でキャンパスライフを送れていることが本当に感謝しております。

A この不確か何が起ころのかわからない時代だからこそ、時代の変化を読み解き未来にイ

ノベーションをおこせるような教育が重要だと思います。その上で温かいキャンパスづくりがすごく重要だと思います。今後とも応援をよろしくお願いします。

Q 表紙が少しローカルな感じで少し残念です。先生方の写真が笑顔もなくこわいです。その他の写真も集合写真が多いので、そのあたりを工夫されるといいと思います。

A 大変なコロナ禍の中で、教職員一同緊張感をもって対応しています。もしかしたらそうした緊迫感が伝わってしまったのかもしれません。感染症パンデミックの収束後にはきつとより笑顔が広がっていることを期待しています。

Q 『とくtalk』いつも楽しみに拝見しています。ホームページにも見えています。やはり冊子だけでなく自分で検索しない情報も得られるのでありがたいです。なので、つまらなかつた記事はありません。これからも楽しみにしています。

A つまらなかつた記事はない!こんな素晴らしい言葉がありがとうございます。本当に続けてきてよかったなと感無量です。今後ともよろしくお願います。

徳島大学の広報紹介

徳島大学広報番組「徳島大学ってどんなところ?」

徳島大学の特色ある研究や取り組みなどをわかりやすく楽しみながら見ていただけるテレビ番組をケーブルテレビ徳島株式会社と共同制作し、2021年7月から2022年3月まで全9回を放送しました。本学Youtubeチャンネル(下記「徳島大学のSNS」参照)で公開していますので、放送を見逃してしまった方でもいつでもご視聴いただけます。ぜひ、ご覧ください。



第1回
学生インタビュー 野地学長に聞く
徳島大学長 野地 澄晴



第2回
徳島大学発ベンチャー企業の取り組み
~食用コオロギが世界を救う~
バイオイノベーション研究所助教 渡邊 崇人



第3回
アスリートも救う世界最先端の腰痛手術を
実践するドクター
大学院医歯薬学研究部教授 西良 浩一



第4回
見えない光で未来を切り拓く
ポストLEDフォトリソグラフィ研究所 安井 武史



第5回
最先端のゲノム編集で社会を変える
先端酵素学研究所教授 竹本 龍也



第6回
徳大発! 空飛ぶ車の開発
大学院社会産業理工学研究部 准教授 三輪 昌史
高等教育研究センター 助教 山中 健二



第7回
がんの創薬研究から藍商品開発まで
大学院社会産業理工学研究部教授 宇都 義浩



第8回
ブタの先端的飼育システムから
徳大ハム開発まで
バイオイノベーション研究所 副所長 森松 文毅



第9回
成層圏の研究を地域創生につなげる
大学院社会産業理工学研究部 准教授 佐原 理

NICHIA
Ever Researching for a Brighter World

身近なところで NICHIA の製品は活躍しています

日亜化学工業株式会社
徳島県阿南市上中町岡 491 番地
TEL: 0884-22-2311
<http://www.nichia.co.jp/>

HOTEL SUNROUTE TOKUSHIMA

ホテルサンルート徳島 シングル ¥7,400~
ツイン ¥12,600~

〒770-0834 徳島市元町1丁目5-1
Tel 088-653-8111/Fax088-653-9888

徳島大学のSNS

徳島大学では、SNS(Twitter、Instagram、Facebook、YouTube)でも大学のニュース、イベント情報など、広く発信しております。特に2021年から開始したTwitter、Instagramでは、普段、大学ホームページでは発信しないような身近なニュース、学生の活動も発信していますので、ぜひチェックしてみてください。

Twitter

Instagram

Face book

YouTube